

SELECTED INDIE 80



TOKYO GAME SHOW 2023

REVIEW

**Chapter 01** **Outline** 3

センス・オブ・ワンダー ナイト 2023 (SOWN2023) Awards
SOWN Finalists & Selected Indie 80

Chapter 02 **Projects** 8

Selected Indie 80 全タイトル紹介番組を配信し、投票キャンペーンを実施
TGS2023 インディーゲーム公式アンバサダーを起用
第16回「Sense of Wonder Night 2023」を開催
Member of SOWN Committee

Chapter 03 **Schedule** 12**Chapter 04** **Analyze** 17**Chapter 05** **Selected Indie 80 Exhibitors** 22**Chapter 06** **Selected Indie 80 Booth Specifications** 29
PC specifications provided
Floor Map**Chapter 07** **Photo** 32**Chapter 08** **Articles Published** 36
Sown2023 Finalist Interview**Chapter 09** **Survey** 41**Chapter 10** **History of Sense of Wonder Night** 47

Chapter 01

Outline

TOKYO GAME SHOW 2023

Business Day: 9月 21 日 (木) ~ 22 日 (金)

Public Day: 9月 23 日 (土) ~ 24 日 (日)

会場 幕張メッセ

主催 一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)

共催 株式会社 日経 BP 株式会社 電通

Selected Indie 80

< Platinum Sponsors >

ソニー・インタラクティブエンタテインメント

任天堂

講談社ゲームクリエイターズラボ

ハピネット

< Gold Sponsor >

iGi indie Game incubator

< Device Sponsors >

エルザ ジャパン

BenQJapan

協力 : IGDA 日本

SI80
TOKYO GAME SHOW 2023
SELECTED INDIE 80

東京ゲームショウでは、インディーゲーム開発者が注目されるチャンスを創出するため、協賛企業のサポートの下、TGS のリアル会場に無料で出展できる「Selected Indie 80」を用意し、2023 年 2 月からエントリーを募集。

58 カ国・地域から応募のあった 793 作品を審査し、81 タイトルを選定。最終的には、3 タイトルが出展キャンセルとなり、78 タイトルのインディーゲーム開発者が幕張メッセ 10 ホールに集った。

また、11 人の審査員が Selected Indie 80 の中から、“はっと、自分の世界が何か変わるような感覚”を引き起こさせる 8 作品を選出。その作品の開発者は TGS2023 公式番組としても配信されたピッチコンテスト「センス・オブ・ワンダーナイト 2023 (SOWN2023)」にて、各自のタイトルをプレゼンテーションした。

SOWN2023 では 7 つのアワードを用意し、プレゼンテーションの内容から各賞を決定。最優秀賞となる「Audience Award Grand Prix」には日本の Portalgraph が開発した『Tinny Drive』が選ばれた。



センス・オブ・ワンダー ナイト 2023 (SOWN2023)

Awards

Audience Award Grand Prix (賞金 3000 米ドル)

Audience Award Semi-Grand Prix (賞金 500 米ドル)

Best Technological Game Award (賞金 500 米ドル)

Best Arts Award (賞金 500 米ドル)

Best Experimental Game Award (賞金 500 米ドル)

Best Game Design Award (賞金 500 米ドル)

Best Presentation Award (賞金 500 米ドル)



Audience Award Grand Prix

タイニードライブ [Portalgraph]



Audience Award Semi-Grand Prix
紙がない！ [Takahiro Miyazawa]



Best Technological Game Award
タイニードライブ [Portalgraph]



Best Arts Award
ODDADA [ODDADA]



Best Experimental Game Award
紙がない！ [Takahiro Miyazawa]



Best Game Design Award
It's a Wrap! [Chanko Studios]



Best Presentation Award
機動戦艦ガンドッグ 太陽系物語
[Stories from Sol: The Gun-Do]

SOWN Finalists



Chanko Studios (France)

Ecosystem (Ireland)

ODDADA (Germany)

Portalgraph (Japan)

Retro Gadgets (Italy)

Stories from Sol: The Gun-Dog (United Kingdom)

Takahiro Miyazawa (Japan)

Toyota Ryuto (Japan)



Selected Indie 80

*Alphabetical order



- ABEL Team - ENJMIN (France)
- AI Frog Interactive (Japan)
- Alchemist: The Potion Monger (Poland)
- atelierent.jp (Japan)
- Bad Ridge Games (United States of America)
 - 東京高速戦術 (Japan)
 - CandLE (South Korea)
 - Chanko Studios (France)
 - Cherrymochi (Japan)
 - Crunchy Leaf Games (Germany)
 - Twenty Ninety Creative (Canada)
 - Drossel/Studio (Japan)
 - Duck Reaction (France)
 - Ecosystem (Ireland)
 - Edgeflow Studio (Romania)
 - EQ Studios (United States of America)
 - FairPlay Studios (Thailand)
 - Fantastico Studio (Italy)
 - Fire Hose Games (United States of America)
 - fkn-e (Brazil)
 - フツララ (Japan)
 - Gaco Games (Indonesia)
 - ギフトテンインダストリ (Japan)
 - GoldFire Studios (United States of America)
 - Grindstone (Slovakia)
 - haguruma (Japan)
 - helpnode (Germany)
 - 北海道 4,500km (Japan)
 - Increment (United States of America)
 - Indie-us Games (Japan)
 - INDIRECT SHINE (Japan)
 - カクカクゲームス (Japan)
 - 神字 (Japan)
 - ケロ譜面スタジオ (Taiwan)
 - Kid Onion Studio (Italy)
 - Kids Production (Japan)
 - Space Chef (United Kingdom)
 - Millo Games (Taiwan)
 - モミボス (Japan)
- モーニング鳥スタジオ (South Korea)
- Moth Kubit (Brazil)
- O Pao Game Studio (Brazil)
- ODDADA (Germany)
- PapaCorps (Argentina)
- Persona Theory Games (Malaysia)
- ぴっくる (Japan)
- Portalgraph (Japan)
- Prideful Sloth (Australia)
- Retro Gadgets (Italy)
- Rhythm Towers (United Kingdom)
- SIGONO (Taiwan)
- Sinkhole Studio (South Korea)
- Spacepup (Malaysia)
- StickSpinner (Japan)
- Stories from Sol: The Gun-Dog (United Kingdom)
 - 宮澤卓宏 (Japan)
 - Tamakotronica (Japan)
 - Team Lark (China)
 - Team Reptile (Netherlands)
- The Iterative Collective (Singapore)
 - サウザンドゲームズ (Japan)
 - Toyota Ryuto (Japan)
 - Tsune Studio (Japan)
 - tt.works.100 (Japan)
 - Umami Grove (Canada)
 - UNDERSCORE (Taiwan)
 - United Games (Brazil)
 - Usagi Shima (Germany)
 - Vermillion Studios (Brazil)
 - べすとまん (Japan)
 - Virtual Dawn (Finland)
 - White Leaf (United States of America)
 - woof (Japan)
 - YummyYummyTummy (Indonesia)
 - Zing Games (United States of America)
 - 42bits Entertainment (Germany)
 - 4z4_production (Indonesia)
 - 5 次元 (Japan)

Chapter 02

*Projects***Selected Indie 80 全タイトル紹介番組を配信し、投票キャンペーンを実施**

配信日時：8月29日（火）18:00～21:00

URL：<https://youtube.com/live/ZmBjI4ym45U?feature=share>

2023年8月29日（火）、「Selected Indie 80」に選ばれた81タイトルを紹介する番組『Selected Indie Games 80～Gateway to SOWN2023～』をYouTubeで配信した。

メインコメンテータにIGN JAPAN副編集長の今井晋氏を迎え、自身のYouTubeチャンネル登録数が340万人を超える動画クリエイターのポッキー氏(TGS2023インディーゲーム公式アンバサダー)がゲ

スト出演。MCの竜瀬葵氏による進行で、インディーゲームに造詣の深い今井氏による解説などを交えながら、81作品を3時間で一気に紹介した。

また同番組をキックオフとしてTGS2023公式サイト上で「SOWNファイナリスト予想キャンペーン」がスタート。このキャンペーンは、Selected Indie 80の中から、「センス・オブ・ワンダーナイト2023」でプレゼンテーションする8作品

を予想するというもの。キャンペーンを通して、Selected Indie 80の各作品に広く触れもらうことを狙いに2020年から実施している。

同キャンペーンには、国内から774件、海外からは1,332件、合わせて2,106件の投票があった。投票したタイトルに対して寄せられたコメントは、開発者にそれぞれフィードバックした。



IGN JAPAN
副編集長
今井 晋 氏



TGS2023
インディーゲーム
公式アンバサダー
ポッキー 氏



MC
竜瀬 葵 氏

TGS2023 インディーゲーム公式アンバサダーを起用

TGS2023 インディーゲーム公式アンバサダーとして、2年連続で、動画クリエイターのポッキー氏 (<https://www.youtube.com/user/pockysweets/videos>) を起用した。

ポッキー氏は Selected Indie 80 紹介番組「Selected Indie Games 80 ~ Gateway to SOWN2023 ~」出演のほか、「Selected Indie 80」の中から、ゲーム実況者の視点で「面白い」と思う3作品を選出。「ポッキー賞」として、9月22日（金）に発表し、TGS会場にて直接開発者にトロフィーを授与した。

ポッキー賞 / POCKY Award

ポッキー氏によるポッキー賞発表の実況動画：<https://youtu.be/tCVsEpQAnCc>



It's a Wrap! [Chanko Studios]



Out of the World [Toyota Ryuto]



百獣エスケープ [woof]

第16回「Sense of Wonder Night 2023」を開催



アーカイブ URL :

<https://www.youtube.com/watch?v=ItuFjtAeJ4A&list=PLfuGgcBbCkUflxPJ0xtNAxND4Xame54IC&index=13>



SOWN2023 視聴結果	2023年		2022年		2021年	
	視聴数	最大視聴数	視聴数	最大視聴数	視聴数	最大視聴数
YouTube	日本語 英語	19,576 5,972	1,301 230	16,999 7,665	1,046 290	23,392 5,806
X (旧:Twitter)	日本語 英語	3,260 602,000	—	214,000 378,000	—	355,000 1,388
ニコニコ	日本語	24,898	—	29,999	—	38,749
Twitch		—	—	—	—	—
Facebook	日本語	177	—	137 162	—	642 102

今年で 16 回目を迎えたインディーゲーム開発者によるピッチイベント「センス・オブ・ワンダー ナイト 2023 (SOWN2023)」を、9月22日(金)16時から開催。その模様を幕張メッセ 11ホール内の TGS スタジオから公式番組としてライブ配信した(アーカイブあり)。

SOWN は、選出されたファイナリストが自分のタイトルを制限時間 10 分以内で

プレゼンテーション。その内容から、審査員や視聴者が優れた作品に賞を与えるというコンテスト。SOWN2023 では審査会にて 6 ページにある 8 作品がファイナリストに選ばれ、ゲームアイデアのプレゼンテーションに臨んだ。最優秀賞となる Audience Award Grand Prix には、Portalgraph (日本) の『Tiny Drive』が選ばれた。日本勢が最優秀賞を獲得した

のは、2018 年の『RPG タイム！～ライトの伝説～』(DESKWORK) 以来。ゲーム開発者で、自ら発表した Portalgraph の CTO 山浦俊司氏は、「(VR 体験を提供する) Portalgraph の技術はとても良いものだと信じているので、SOWN に応募して本当に良かった」と話した。

Member of SOWN Committee



ゲームジャーナリスト

新清士氏

ゲームクリエイター

Juan Gril 氏

Videogame Ninja: Trusiga

Ramon Nafria 氏

東北学院大学

小林 信重 氏

ソニー・インタラクティブエンタテインメント
インディーズイニシアチブ 代表
吉田 修平 氏

神奈川電子技術研究所 [同人サークル]
サークル代表、ゲーム企画、プログラム
北山 功 氏

講談社ゲームクリエイターズラボ
片山 裕貴 氏

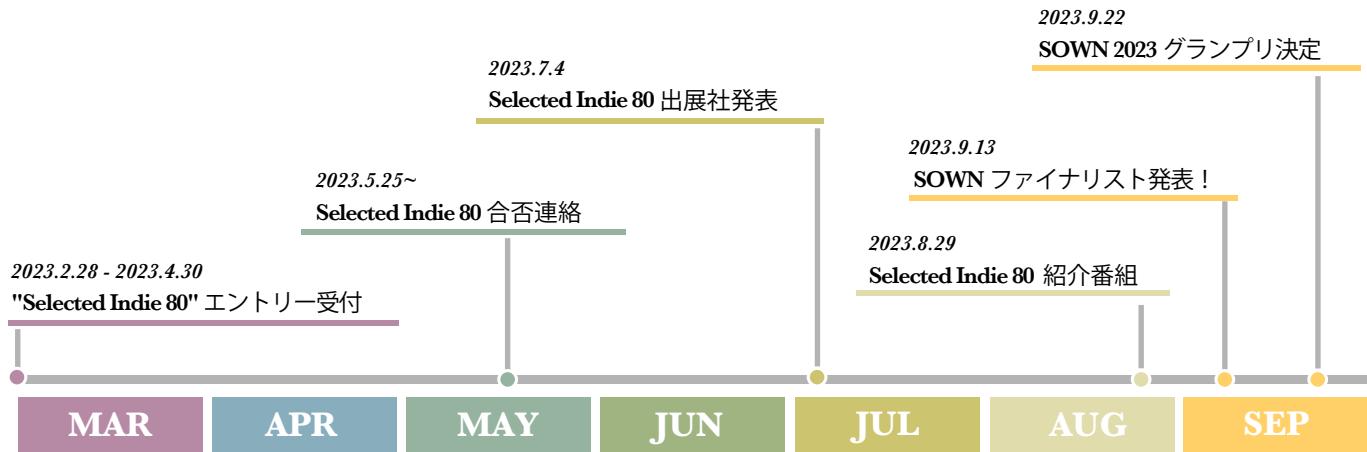
NPO 法人才キュフェス
高橋 建滋 氏

立命館大学衣笠総合研究
シン・ジュヒヨン 氏

アウリン
取締役
駒形 一憲 氏

iGi indie Game incubator
プロジェクトマネージャー
知念 さおり 氏

Chapter 03

Schedule

● 2023.2.28

TGS2023 開催発表会

4年ぶり幕張メッセ全館利用

テーマは「ゲームが動く、世界が変わる。」

Games in motion, the world in revolution

TGS2023 では、出展社、来場者のさらなる期待に応えるため、過去最大級のハイブリッド開催。リアル会場は、4年ぶりに幕張メッセの1～11ホール、国際会議場、イベントホールの全館を利用することを発表。



インディーゲーム開発者が無料でリアル出展できる

「Selected Indie 80」(旧称:選考出展) エントリー受付開始!

TGS2023 公式 Web サイト内に、TGS2023 に無料で出展できるインディーゲーム企画「Selected Indie 80」のエントリーフォームを公開。「Selected Indie 80」に選ばれると TGS2023 のインディーゲームコーナーでリアル展示できるほか、ピッチコンテスト「センス・オブ・ワンダーナイト 2023」へ出場するファイナリストの選考対象にもなる。

応募できるのは、大手の資本が入っていない小規模のゲーム開発者が制作した作品、もしくは制作途中の作品に限定。応募締切となる 4 月 30 日(日)までの約 2 カ月間で、2022 年の応募数(583 件)を超えることを目指した。

Official Website: <https://tgs.cesa.or.jp/>



■ 「Selected Indie 80」(旧称:選考出展) 募集概要
会期 : 2023年9月21日(木)~9月24日(日)

出展形式:リアル会場(幕張メッセ)に出展

※幕張メッセ (<https://www.m-messe.co.jp/>) に来場できる

出展社に限る

出展料:無料

応募方法:「Selected Indie 80」専用 Web エントリーフォームから応募

応募締切:2023年4月30日(日)24:00まで



インディーゲーム企画 協賛プラン公開

インディーゲーム開発者を支援するゲーム関連企業の協賛プランを一般に公開した。2022年の協賛プランと同様にプラチナ、ゴールド、機器スポンサーの3種類を用意し、広く協賛企業を募った。

2023.4.21

インディーゲーム開発者の無料出展を支援するスポンサー決定

(プラチナ協賛)

ソニー・インターラクティブエンタテインメント／任天堂／講談社ゲームクリエイターズラボ／ハピネット

(ゴールド協賛)

iGi indie Game incubator

(機器協賛)

エルザ ジャパン／BenQ Japan (7月に追加決定)

2023.4.30

「Selected Indie 80」エントリー締切日

2023.7.4

TGS2023 公式 Web サイトが来場者向けに OPEN Selected Indie 80 出展社発表

TGS2023 公式 Web サイトが、来場者向けにリニューアルオープン。

チケット情報のほか、出展社名(7月4日時点で646社)を一覧表形式で掲載した。「Selected Indie 80」として81タイトルが出演することもプレスリリースで発表した。

2023.8.4

インディーゲーム企画ページ本格 OPEN!

TGS2023 公式 Web サイト内のインディーゲーム企画ページが本格稼働した。Selected Indie 80 の出展者名、タイトル情報、ゲームのプレイ動画 URLなどを掲載した。

インディーゲーム企画ページは「Selected Indie 80」一覧だけではなく、「センス・オブ・ワンダーナイト 2023」の詳細、「SOWN ファイナリスト予想キャンペーン」「Steam 特設会場」など、インディーゲーム企画の情報を発信するハブとして機能した。



2023.8.29

TGS2023 インディーゲーム公式アンバサダーは 2 年連続でポッキー氏に決定！

TGS2023 インディーゲーム公式アンバサダーに、昨年に続き動画クリエイターのポッキー氏の就任が決定。ポッキー氏は Selected Indie 80 全タイトルを紹介する番組『Selected Indie Games 80 ~ Gateway to SOWN2023 ~』に出演したほか、Selected Indie 80 から動画クリエイター／ゲーム実況者の視点で優れたゲームを選出し、会期中に「ポッキー賞」を発表・授与した。

TGS2023 インディーゲーム公式アンバサダー

TGS2023 インディーゲーム公式アンバサダーには、昨年に続き動画クリエイターのポッキーさん（https://www.youtube.com/@youtubedevs/videos?view=0&sort=publish_date&filter=playable）の就任が決まりました。ポッキーさんは、東京ゲームショウに過去の上で出展が決まった「Selected Indie 80」の申から、クリエイターの視点で選ばれたゲームを選出し、会期中に「ポッキー賞」を発表・授与いただきます。



<ポッキーさんプロフィール>
YouTubeチャンネル「ポッキー」の登録者数が140万人を超え、動画の総アクセス回数が1億回を超えた人気動画クリエイター。主にはゲーム実況者として活躍し、インディーゲーム好きとしてでも知られる。
西条：TGS インディーゲーム公式アンバサダーに就任。インディーゲーム選考会（今年の「Selected Indie 80」全タイトルから、動画クリエイターの視点で作品を選出し、「ポッキー賞」を贈る。それらを紹介した動画が20万回再生を超えるなど、独創的なインディーゲームの面白さを広く伝えた）

<ポッキーさん 開催コメント>
ポッキーです！ 昨年に続き、今度もTGS インディーゲーム公式アンバサダーとして開催されるTGS2023に参画させていただきます。これまでの活動で培った知識や経験を活かして、より多くの人にインディーゲームの魅力を伝えたいと思います。皆様、お楽しみに！

紹介番組『Selected Indie Games 80 ~ Gateway to SOWN2023 ~』
『Selected Indie 80』に選ばれたタイトルを解説など交えながら 1 作品ずつ紹介した。

「SOWN2023 ファイナリスト予想キャンペーン」がスタート！

9月12日（火）まで開催。開発者が用意した動画デモや、体験版の試遊を通して、SOWN ファイナリストにふさわしいと思うタイトルを予想。応援コメントとともに投票を受け付けた。各タイトルに寄せられたコメントは、開発者にそれぞれフィードバックした。



SOWN ファイナリスト予想キャンペーン

投票期間: 8月29日(火)~9月12日(火)

推しタイトルがファイナリストに選ばれた数が多い投票者から順に希望商品をプレゼント



SOWN2023 ファイナリスト 8 組が決定！（本日発表）

ファイナリスト	タイトル	国・地域
ChankooStudios	It's a Wrap!	フランス
Ecosystem	Ecosystem	アメリカ
宮澤泰宏	魔がけ!!	日本
ODDADA	ODDADA	ドイツ
Portalgraph	タイニートライフ	日本
RetroGadgets	retrogadgets	イギリス
StoriesfromSelf	地獄都市ハドック大冒険	イギリス
Gun-Dog	Gun-Dog	日本
ToyotaRyuto	Out of This World	日本

2023.9.13

『開幕まで 1 週間！ 東京ゲームショウ 2023 予習スペシャル』

会場マップを公開！

SOWN2023 ファイナリスト 8 組が決定！

SOWN 審査委員により、Selected Indie 80 出展タイトルの中から、インディーゲーム開発者によるピッチイベント「SOWN2023」に出場するファイナリスト 8 組を決定。日本からは 3 組、そのほかアイルランド、イギリス、イタリア、フランス、ドイツから 1 組ずつ選ばれた。

2023.9.14

TGS2023 Steam 特設サイト OPEN!

出展社の Steam 対応タイトルについて、最新情報を得たり、試遊版を体験できたり、お得な価格で入手できたりする「Steam 特設会場」が Steam サイト内に OPEN! 「Selected Indie 80」専用のページを用意しアクセスしやすくした。

TGS2023 Steam 特設会場 / Steam Special Venue

Entry Title 643 title

発売中 NOW ON SALE	近日発売 COMING SOON	Selected Indie 80	TGS2023 限定・初公開
245 title	340 title	55 title	3 title

ジャンルごとに表示

Action: SIHEYUAN, SHINE, etc.

Adventure: ROLLER, LOST ATTEMPTS, etc.

RPG: IT'S A WOLF, SIHEYUAN, etc.

Impressions: 997万 3362

Unique Views: 131万 3472

Steam Live Stream 開催

2023.9.20

Selected Indie 80 の 搬入・設営開始

Selected Indie 80 出展者 (78 ブース) の設営が 9 月 20 日 (水) 14:00 からスタート。翌 21 日 (木) から始まるビジネスデイ 初日に向けて、ブースの装飾や機材の設営など準備をした。

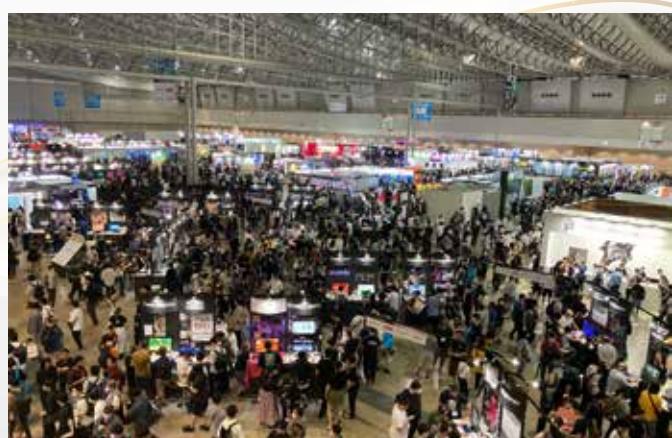


2023.9.21

東京ゲームショウ 2023 開幕!

Selected Indie 80 は 10 ホールに配置

ビジネスデイ初日 (9 月 21 日) には、3 万 3706 人が来場。インディーゲームコーナー「Selected Indie 80」出展者ブースは 10 ホール東側に設置。例年、インディーゲームコーナーが混み始めるのは一般公開日に入ってからだが、ビジネスデイ初日から多くの人が立ち寄り、インディーゲームの注目度の高まりが感じられた。



2023.9.22

「センス・オブ・ワンダーナイト 2023」開催

「センス・オブ・ワンダーナイト 2023 (SOWN2023)」が、22 日（金）16 時～17 時 50 分までの 1 時間 50 分間、TGS 公式番組として配信した。選出されたファイナリスト 8 組が自分のタイトルをプレゼンテーションして、審査員や視聴者の審査により「Audience Award Grand Prix」を含む 7 つの賞が 5 組の開発者に授与された。



インターナショナルパーティ／インディーナイトが4年ぶりに復活

SOWN2023 の配信が終了した 18:00 から、幕張メッセ 9-11 ホール 2F のエスプラナードにて、インターナショナルパーティ／インディーナイトを実施。Selected Indie 80 を含む TGS 出展社、ビジネスデイゴールドパス所持者、プレスなど、約 400 人が集まり、4 年ぶりとなるパーティイベントは大いに盛り上がった。



2023.9.24

TGS2023 終幕

TGS2023 の 4 日間で、合計 24 万 3238 人が来場。Selected Indie 80 の出展エリアも無事に終了し、20:00 には全ての出展社が幕張メッセを後にした。



Chapter 04

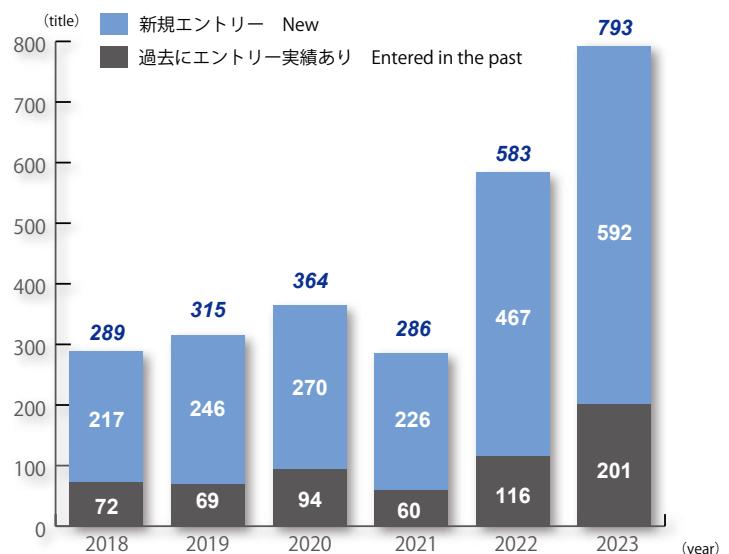
Analyze

Selected Indie 80 応募状況

東京ゲームショウ 2023 では協賛企業のサポートの下、インディーゲーム開発者がインディーゲームコーナーに無料でリアル出展できる「Selected Indie 80」（旧称：選考出展）枠を設け、2023 年 2 月 28 日より募集を開始した。締切は 4 月 30 日。

前年度応募総数である 583 件（過去最多）を超えることを目標に、さまざまなプロモーション施策を講じた。SNS 公式アカウントでの動画告知、インディーゲームイベントにおける告知活動、海外のゲームイベントと連携した募集活動等を実施した。結果、昨年を 200 件以上上回る 793 件の応募数があり、過去最多記録を更新した（図 1）。

図 1 ●過去 6 年間のエントリー数の比較



過去最多の応募数。海外勢が 7 割強

エントリーがあった 793 タイトルのうち、72.6% の 576 タイトルが海外からの応募だった（過去最多）。2020 年以降、概ね 70 ~ 72% 程度が海外からのエントリーとなっており、2023 年も同様の傾向だった。

海外で応募数が多いエリアはアジア圏で昨年よりもシェアが大きくなった。上位は、中国（48 件）、韓国（48 件）、インドネシア（40 件）、台湾（37 件）。コロナ禍を経て、訪日が可能になった中国は前年比 2 倍以上と大きく伸長した。

そのほかのエリアでは、欧州と南米は、シェアは落ちたものの応募数自体は増えている。欧州は国・地域の数も 28 に拡大し（昨年は 26）、英国（25 件）、ドイツ（20 件）、イタリア（18 件）などが増えた。南米はブラジルからの応募が年々増えており、海外勢では、中国、韓国に並ぶ最多エントリー国となった。

なお、応募のきっかけは、「TGS 事務局のメール」「TGS 公式サイト」のほか、海外勢は「ほかのインディーゲーム開発者からの案内」が日本勢と比べて多い。TGS 公式からの情報発信に加えて、インディーゲームコミュニティ（出展者を含む）での評価やプレゼンスを高めていくことが、次年度以降、Selected Indie 80 のエントリーを広く募集する上で重要になりそうだ。

図 2 ●過去 6 年間のエントリータイトル数の比較（国内・海外）



図3 ● 応募の入手経路

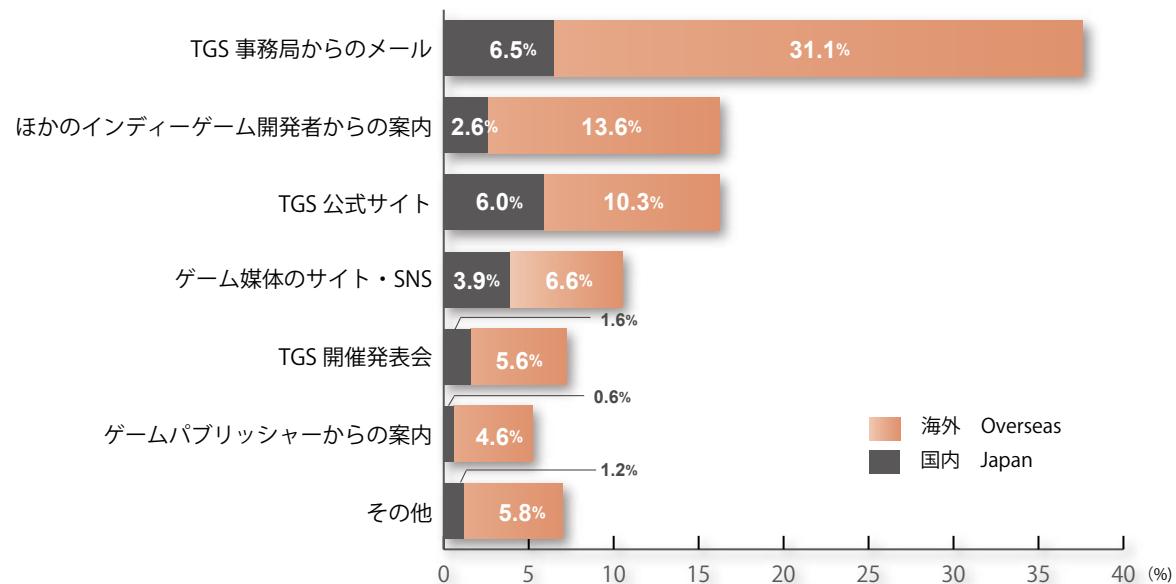


図4 ● 793 件の応募件数の地域別割合

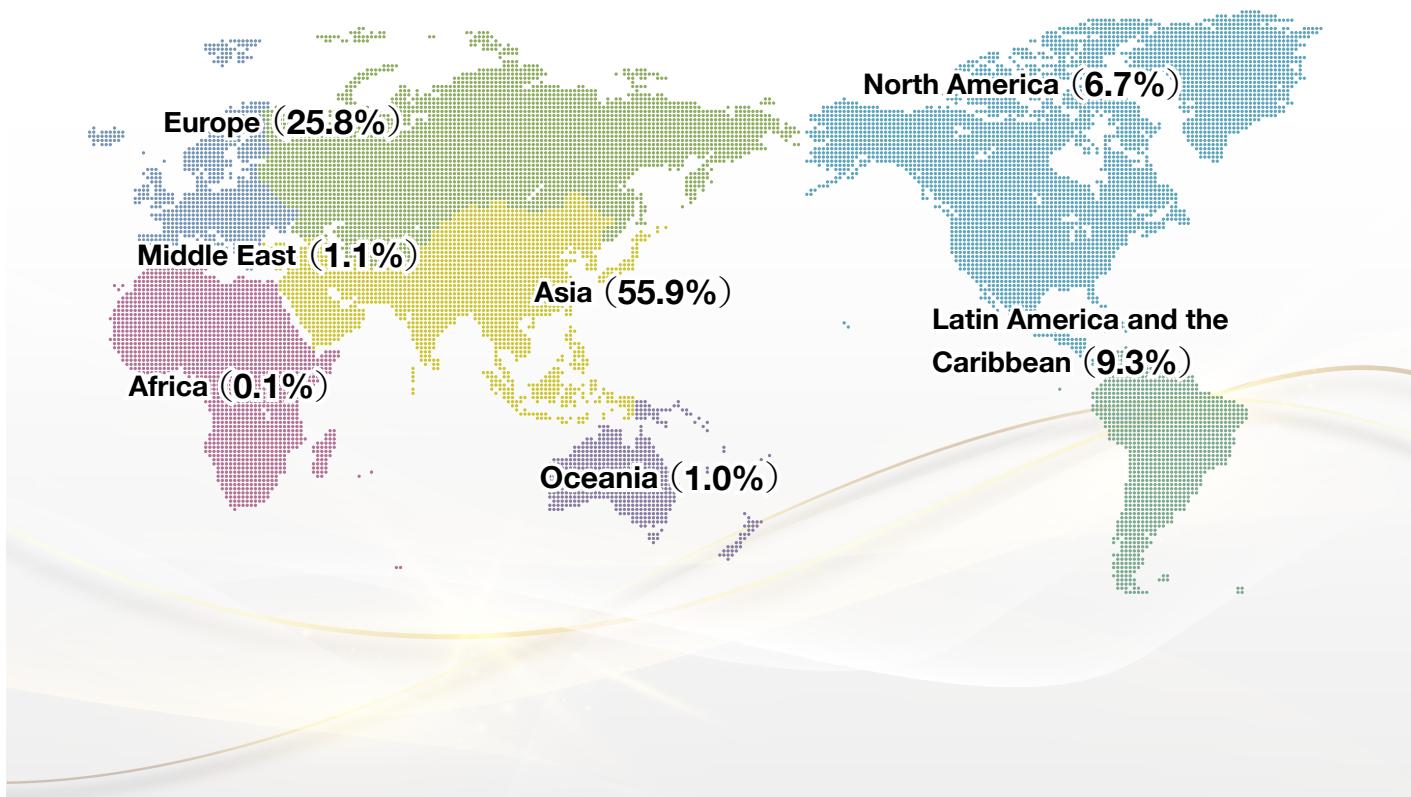


表1 ● 793件の応募件数の国・地域別一覧表（56カ国・地域）

Europe	2021	2022	2023
ポーランド／Poland	6	42	30 (3.8%)
スペイン／Spain	11	26	26 (3.3%)
イギリス／United Kingdom	6	13	25 (3.2%)
ドイツ／Germany	13	11	20 (2.5%)
イタリア／Italy		10	18 (2.3%)
フランス／France	6	14	16 (2.0%)
キプロス／Cyprus		1	10 (1.3%)
スウェーデン／Sweden	12	17	9 (1.1%)
オランダ／Netherlands	3	3	8 (1.0%)
スイス／Switzerland		2	7 (0.9%)
フィンランド／Finland	1	6	6 (0.8%)
ロシア／Russia	4		5 (0.6%)
ポルトガル／Portugal		4	4 (0.5%)
デンマーク／Denmark	6	4	3 (0.4%)
ウクライナ／Ukraine			3 (0.4%)
ベルギー／Belgium	5	1	2 (0.3%)
チェコ共和国／Czech Republic		1	2 (0.3%)
オーストリア／Austria		2	1 (0.1%)
ブルガリア／Bulgaria		1	1 (0.1%)
ギリシャ／Greece			1 (0.1%)
ハンガリー／Hungary		1	1 (0.1%)
アイルランド／Ireland	1		1 (0.1%)
ラトビア／Latvia		1	1 (0.1%)
マケドニア／Macedonia	3	1	1 (0.1%)
ノルウェー／Norway			1 (0.1%)
ルーマニア／Romania	2	2	1 (0.1%)
スロバキア／Slovakia	1	1	1 (0.1%)
スロベニア／Slovenia			1 (0.1%)
アルメニア／Armenia		1	
アイスランド／Iceland		1	
セルビア／Serbia		1	
ジョージア／Georgia		1	
エストニア／Estonia	4		
クロアチア／Croatia	1		
ルクセンブルク／Luxembourg	1		
Total	86	168	205 (25.8%)

Asia	2021	2022	2023
日本／Japan	50	160	218(27.5%)
中国／China	6	22	48 (6.1%)
韓国／Korea Sout	7	32	48 (6.1%)
インドネシア／Indonesia	2	11	40 (5.0%)
台湾／Taiwan	11	13	37 (4.7%)
シンガポール／Singapore	1	8	14 (1.8%)
タイ／Thailand	1	1	12 (1.5%)
マレーシア／Malaysia	1	5	8 (0.9%)
香港／Hong Kong	1	1	7 (1.0%)
パキスタン／Pakistan	1	3	4 (0.5%)
フィリピン／Phillipines	3	4	4 (0.5%)
インド／India	2	2	3 (0.4%)
マカオ／Macau	1	1	
ベトナム／Vietnam		1	
Total	87	264	443 (55.9%)

North America	2021	2022	2023
アメリカ／United States of America	34	45	43 (5.4%)
カナダ／Canada	15	23	10 (1.3%)
Total	49	68	53 (6.7%)

Latin America and the Caribbean	2021	2022	2023
ブラジル／Brazil	31	36	48 (6.1%)
アルゼンチン／Argentina	7	8	8 (1.0%)
チリ／Chile	3	3	7 (0.9%)
コロンビア／Colombia	5	6	5 (0.6%)
ペルー／Peru	2		4 (0.5%)
グアテマラ／Guatemala		1	1 (0.1%)
メキシコ／Mexico	4	7	1 (0.1%)
パラグアイ／Paraguay		1	
コスタリカ／Costa Rica		1	
ウルグアイ／Uruguay	1		
ジャマイカ／Jamaica	1		
エルサルバドル／El Salvador	1		
エクアドル／Ecuador	1		
Total	56	63	74 (9.3%)

Middle East	2021	2022	2023
イスラエル／Israel	4	4	3 (0.4%)
サウジアラビア／Saudi Arabia		1	2 (0.3%)
iran／Iran	1	4	1 (0.1%)
ヨルダン／Jordan			1 (0.1%)
トルコ／Turkey			1 (0.1%)
アラブ首長国連邦／United Arab Emirates		1	1 (0.1%)
Total	5	10	9 (1.1%)

Africa	2021	2022	2023
アフリカ／South Africa		1	
モーリシャス／Mauritius			1 (0.1%)
Total		1	1 (0.1%)

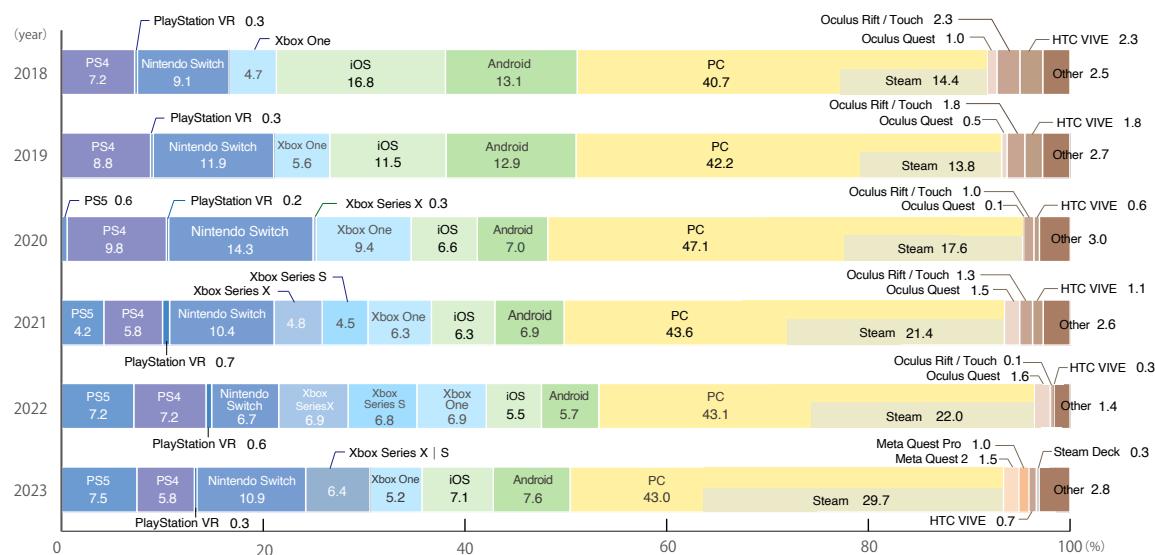
Oceania	2021	2022	2023
オーストラリア／Australia	2	5	7 (0.9%)
ニュージーランド／New Zealand		2	1 (0.1%)
Total	2	7	8 (1.0%)

Selected Indie 80 応募作品 793 件のプラットフォーム別シェアについて

2023 年の応募作品がどのプラットフォームで稼働するか尋ねたところ、もっとも多かったのは PC (PC + Steam) の 43.0% だった (図 5)。特に Steam のシェアが約 3 割と伸び

ており、インディーゲームの配信プラットフォームとして存在感をより高めている。

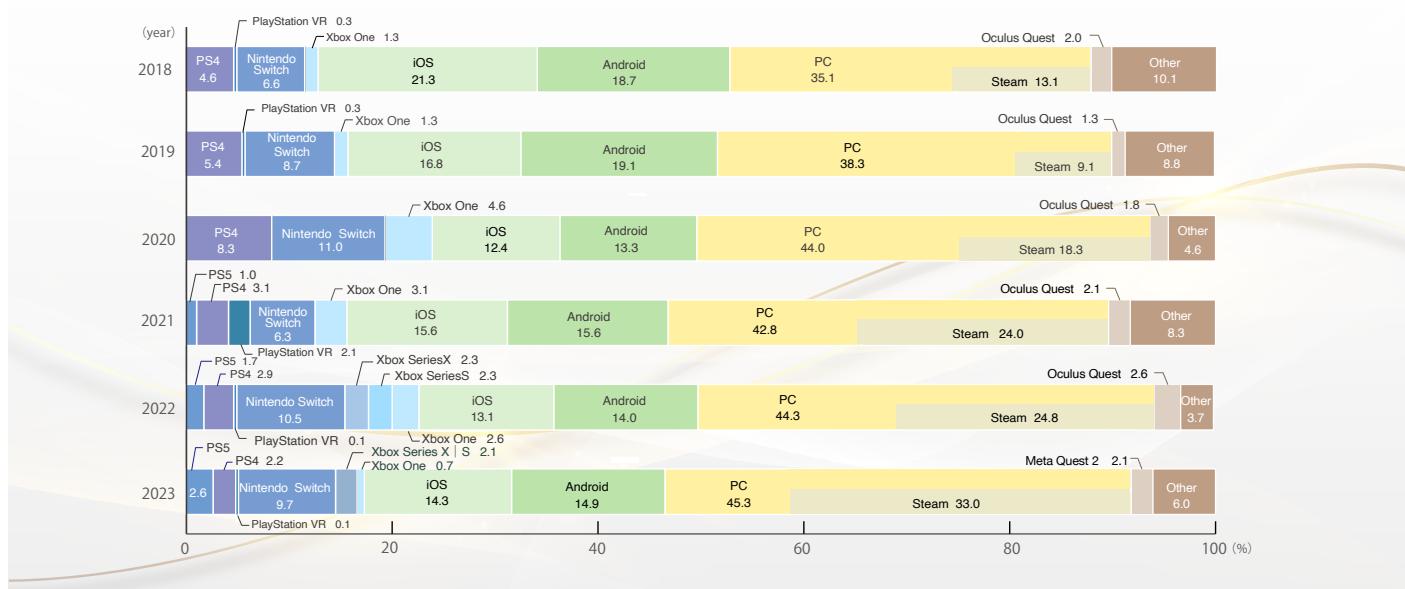
図 5 ●応募作品のプラットフォーム別シェアの推移



応募作品を日本国内の 160 タイトルだけに絞ってプラットフォームの比率をみた (図 6)。プラットフォームとしてはやはり PC のシェアが高く、なかでも Steam での配信は

国内開発者においても大きく伸びている。スマートデバイス (iOS, Android) 向けは 2020 年にシェアが大きく下がったが、この 2~3 年は大きな変動はない。

図 6 ●国内応募作品のプラットフォーム別シェアの推移



応募数 793 タイトルから、Selected Indie 80 に選ばれた 81 タイトルの内訳 ※出展は 78 作品

Selected Indie 80 作品として選ばれた 81 作品のうち、出展キャンセルとなった 3 作品を除く、78 作品を地域別に分類したところ、アジア圏が 53.9% と最大勢力となった。

アジアに次いで応募が多い欧州勢は、2022 年に比べて、応募数の増加だけでなく、Selected Indie 80 に選考されたシェアも大きかった。SOWN ファイナリストも、日本の 3 タイトル以外 はすべて欧州の開発者。2023 年は欧州勢が目立った年と言えそうだ。

なお、Selected Indie 80 に選ばれた数が多かった上位は、日本 (27) のほか、米国 (7)、ドイツ (5)、ブラジル (5)、台湾 (4) となった。

図 7 ● Selected Indie 80 に選ばれた 78 作品の地域別シェアの推移

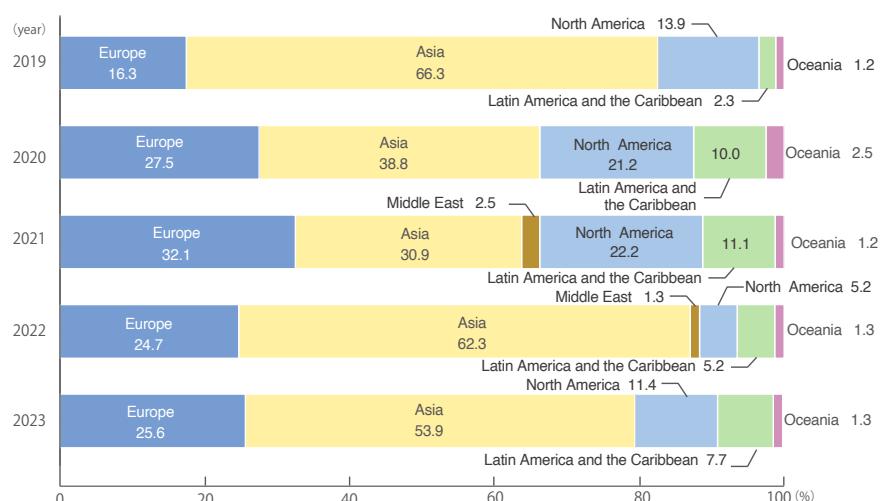


表 2 ● Selected Indie 80 出展者数の国別の遷移

ヨーロッパ (Europe)	2019	2020	2021	2022	2023
オーストリア / Austria		1			
ベルギー / Belgium	1		1	1	
キプロス / Cyprus	2				
チェコ共和国 / Czech Republic			1	1	
デンマーク / Denmark		2	3	1	
フィンランド / Finland			1	1	1
フランス / France	3	1	1	3	3
ドイツ / Germany	2	2	5		5
アイルランド / Ireland		1			1
イタリア / Italy		2			3
ラトビア / Latvia			1		
オランダ / Netherlands			1	1	1
ポーランド / Poland	2	5	3	2	1
ルーマニア / Romania					1
ロシア / Russia	1				
セルビア / Serbia	1				
スロバキア / Slovakia					1
スペイン / Spain	2		4	4	
スウェーデン / Sweden		1	4	2	
スイス / Switzerland	2				
イギリス / United Kingdom		5	1	3	3
Total	14	22	26	19	20

北米 (North America)	2019	2020	2021	2022	2023
カナダ / Canada	1	6	6	1	2
アメリカ / United States of America	11	11	12	3	7
Total	12	17	18	4	9

オセアニア (Oceania)	2019	2020	2021	2022	2023
オーストラリア / Australia	1	2	1	1	1
Total	1	2	1	1	1

アジア (Asia)	2019	2020	2021	2022	2023
中国 / China	2	2	1	2	1
香港 / Hong Kong	2				
インド / India	1		1		
インドネシア / Indonesia		2		1	3
日本 / Japan	37	22	14	37	27
マカオ / Macau			1		
マレーシア / Malaysia	2			1	2
パキスタン / Pakistan	1				
フィリピン / Phillipines		2			
シンガポール / Singapore	1			1	1
韓国 / South Korea	5	2	1	4	3
台湾 / Taiwan	6	1	6	2	4
タイ / Thailand			1		1
Total	57	31	25	48	42

ラテンアメリカとカリブ海 (Latin America and the Caribbean)	2019	2020	2021	2022	2023
アルゼンチン / Argentina				3	1
ブラジル / Brazil		7	1	1	5
チリ / Chile	1		1		
コスタリカ / Costa Rica				1	
エルサルバドル / El Salvador			1		
メキシコ / Mexico			1	1	
パラグアイ / Paraguay			1	1	
ペルー / Peru		1	1		
ウルグアイ / Uruguay	1				
Total	2	8	9	4	6

中東 (Middle East)	2019	2020	2021	2022	2023
イスラエル / Israel				2	1
Total				2	1

Chapter 05

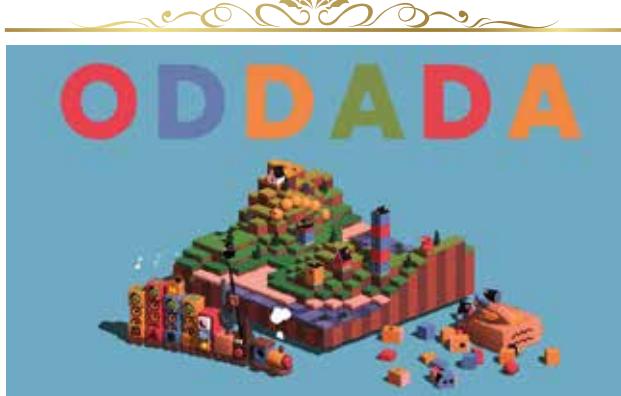
Selected Indie 80 Exhibitors

**It's a Wrap!** (イツ・ア・ラップ)

Chanko Studios (France)

Platform : Steam / Nintendo Switch**Ecosystem**

Ecosystem (Ireland)

Platform : Steam**ODDADA**

ODDADA (Germany)

Platform : Steam**タイニードライブ**

Portalgraph (Japan)

Platform : PC (App)

**Retro Gadgets**

Retro Gadgets (Italy)

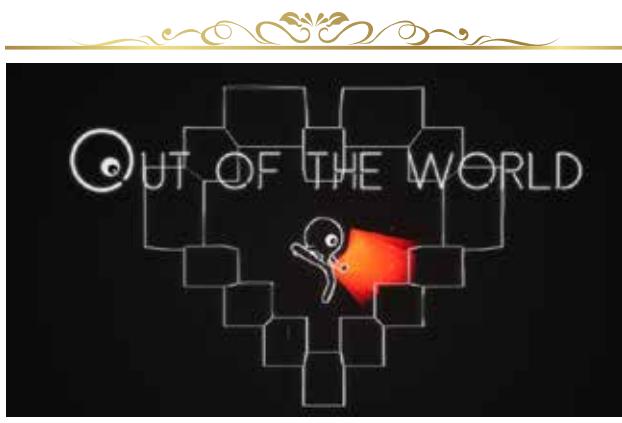
Platform : Steam / PC (App)**機動戦艦ガンダック 太陽系物語**

Stories from Sol: The Gun-Dog

(United Kingdom)

Platform : Steam**紙がない！**

宮澤 卓宏 (Japan)

Platform : Nintendo Switch**Out of the World**

Toyota Ryuto (Japan)

Platform : Steam**ABEL**

ABEL Team - ENJMIN (France)

Platform : PC (App)**Project Genesis**

AI Frog Interactive (Japan)

Platform : Steam**アルケミスト：ポーション商人の物語**

Alchemist: The Potion Monger (Poland)

Platform : Steam



夢冒險
atelierent.jp (Japan)
Platform : iOS / Android



Mirthwood
Bad Ridge Games
(United States of America)
Platform : Steam / Nintendo Switch



BulletLive
東京高速戦術 (Japan)
Platform : Steam / Meta Quest 2 / HTC VIVE



Pygmalion
CandLE (South Korea)
Platform : Steam / PC (Browser) / Android



EXIT VEIL
Cherrymochi (Japan)
Platform : PS5 / PS4 / Steam / Xbox Series X | S / Xbox One



Galactic Glitch: Infinity's Edge
Crunchy Leaf Games (Germany)
Platform : Steam



Dead Flamingo
Twenty Ninety Creative (Canada)
Platform : PS5 / PS4 / Steam / Xbox Series X | S / Xbox One / PC (App)



SHINOBI SLASH
Drossel/Studio (Japan)
Platform : iOS



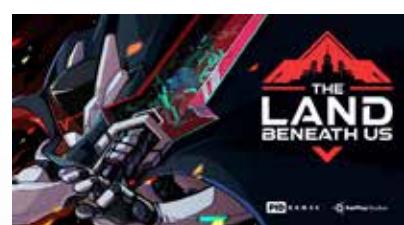
Meaningless
Duck Reaction (France)
Platform : PC (App) / Android



Breachway
Edgeflow Studio (Romania)
Platform : Steam



Scene Investigators
EQ Studios (United States of America)
Platform : Steam



The Land Beneath Us
FairPlay Studios (Thailand)
Platform : PS5 / Steam / Xbox Series X | S / Xbox One / Nintendo Switch / PC (App)



Siheyuan
Fantastico Studio (Italy)
Platform : Steam / Nintendo Switch



Techtonica
Fire Hose Games
(United States of America)
Platform : Steam



Hook&Loop - In a FluffyLAND adventure.
fkn-e (Brazil)
Platform : Steam

**CultureHouse**

フツララ (Japan)

Platform : Steam

**Epic Conquest 2**

Gaco Games (Indonesia)

Platform : Android

**MR.ELEVATOR**

ギフトテンインダストリ (Japan)

Platform : Steam / Nintendo Switch

**Arctic Awakening**

GoldFire Studios

(United States of America)

Platform : PS5 / Steam / Xbox Series X | S

**Preserve**

Grindstone (Slovakia)

Platform : PC (Browser) / Steam / iOS / Android

**sleep -h now**

haguruma (Japan)

Platform : PC (Browser)



サンヤ

helpnode (Germany)

Platform : Steam / Nintendo Switch

**Hokkaido 4,500km**

北海道 4,500km (Japan)

Platform : PC (App)



インクリメント

Increment (United States of America)

Platform : Steam (VR only, JP/EN) / PC (App)
HTC VIVE (CN)**TrinityS**

Indie-us Games (Japan)

Platform : Steam / PS5 (JP/EN) / PS4 (JP/EN)

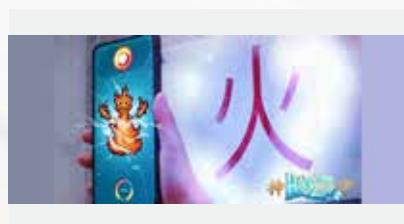
**HARMA**

INDIRECT SHINE (Japan)

Platform : Steam / iOS / Android

パーティナイトメア
カクカクゲームス (Japan)

Platform : Steam



神字 (Kamiji)

神字 (Japan)

Platform : iOS / Android / Tablet / PC / Steam



Lyrica 陽春白雪

ケロ譜面スタジオ (Taiwan)

Platform : Nintendo Switch / iOS / Android

**River Tails: Stronger Together**

Kid Onion Studio (Italy)

Platform : S5 / PS4 / Steam / Xbox Series X | S
Xbox One / Nintendo Switch



RaidKids
Kids Production (Japan)
Platform : Steam / PC (App)



Space Chef
Space Chef (United Kingdom)
Platform : Steam



Immune Simulator
Millo Games (Taiwan)
Platform : Steam / Nintendo Switch / iOS / Android



MOMIBOSU
モミボス (Japan)
Platform : Steam



The Ball Flow - Nature and Light
モーニング鳥スタジオ (South Korea)
Platform : Steam



Moth Kubit
Moth Kubit (Brazil)
Platform : Steam



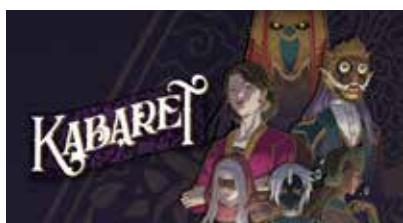
Growers
O Pao Game Studio (Brazil)
Platform : PS5 / PS4 / Steam / Nintendo Switch / Xbox Series X | S / Xbox One / PC (App)



Awakening
PapaCorps (Argentina)
Platform : Steam / PC (App)



Fatherhood
Persis Play (Poland)
Platform : PS5 / Steam / Xbox Series X | S / Nintendo Switch / PC (App)



Kabaret
Persona Theory Games (Malaysia)
Platform : Steam / Xbox Series X | S / Xbox One / PC (App)



どうやらビルダーをやっている推しのVには私のコメントが必要らしい件
びっくる (Japan)
Platform : PC (App)



Go-Go Town!
Prideful Sloth (Australia)
Platform : PC / Steam / PS / Xbox / Nintendo Switch



Rhythm Towers
Rhythm Towers (United Kingdom)
Platform : Steam



OPUS 星歌の響き -Full Bloom Edition-
SIGONO (Taiwan)
Platform : Steam / Xbox Series X | S / Apple tvOS / Xbox One / Nintendo Switch / PC (App) / iOS



オグと秘密の森
Sinkhole Studio (South Korea)
Platform : Steam / Android



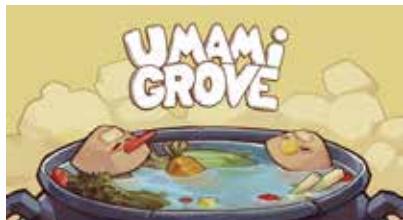
One Perfect Day
Spaceup (Malaysia)
Platform : Steam / Xbox Series X | S / Xbox One . PC (App)



Lavrock : 嘩の唄
Team Lark (China)
Platform : Steam



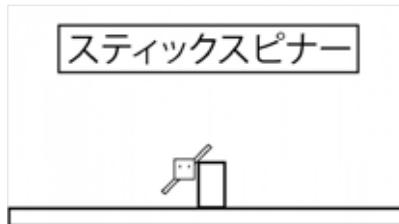
QUESTER ~失われた世界の真実を探求する物語~
サウザンドゲームズ (Japan)
Platform : Steam / PC (App)



Umami Grove
Umami Grove (Canada)
Platform : PS VR2 / Steam / Meta Quest 2 / Meta Quest Pro / HTC VIVE / Steam VR / Other



うさぎしま
Usagi Shima (Germany)
Platform : iOS / Android



StickSpinner
StickSpinner (Japan)
Platform : Steam / PC (App)



Bomb Rush Cyberpunk
Team Reptile (Netherlands)
Platform : PS5 / PS4 / Steam / Xbox Series X | S / Xbox One / Nintendo Switch / PC (App)



漢字インダストリー
Tsune Studio (Japan)
Platform : Steam



『Aliisha』 The Oblivion of Twin Goddesses
UNDERSCORE (Taiwan)
Platform : Nintendo Switch



Sleeping Dragon
Vermillion Studios (Brazil)
Platform : Steam



JetCola
Tamakotronica (Japan)
Platform : Other (Arcade)



The Signal State
The Iterative Collective (Singapore)
Platform : Steam / GOG



ファイティング○× - 超高速三目並べ
tt.works.100 (Japan)
Platform : iOS / Android



カーズ・オブ・デスティニー
United Games (Brazil)
Platform : Steam / Meta Quest 2 / Meta Quest Pro / HTC VIVE / PICO 4 / PSVR2 (PS5)

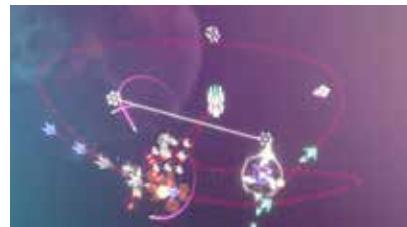


わんおべ寿司
べすとまん (Japan)
Platform : Steam / iOS / Android

**Fistagon**

Virtual Dawn (Finland)

Platform : PS VR2 / Steam / Meta Quest 2 /
Meta Quest Pro / HTC VIVE

**Stellar Watch**

White Leaf (United States of America)

Platform : Steam / PC (App)

**百獸エスケープ**

woof (Japan)

Platform : Steam / Nintendo Switch / iOS
Android

**Robo Frenzy**

YummyYummyTummy (Indonesia)

Platform : Steam / PC (App)

**Zombie Rollerz: The Last Ship**

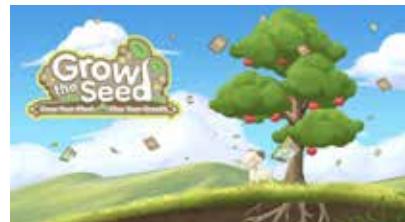
Zing Games (United States of America)

Platform : PS5 / PS4 / Steam / Xbox Series X | S
/ Xbox One / PC (App)

**Fata Deum**

42bits Entertainment (Germany)

Platform : Steam

**Grow The Seed**

4z4_production (Indonesia)

Platform : Steam

**BOOSTED**

5 次元 (Japan)

Platform : Apple Watch

Chapter 06

Selected Indie 80 Booth Specifications

Selected Indie 80 出展者には、専用ターンキーブース、カウンターチェア（事前申込）などを無償で提供。有料オプションで、社名版のロゴ印刷。壁面のシール装飾印刷などを追加で注文を受け付けた。



**会社名
Company Name**

2700

500

1180

A1横

20"

PC/A1パネルは含まれません。

1000

700

1000

700

1000

500W

LED spot Light 1073

カーペット:グレー

黒部材：黒パネル

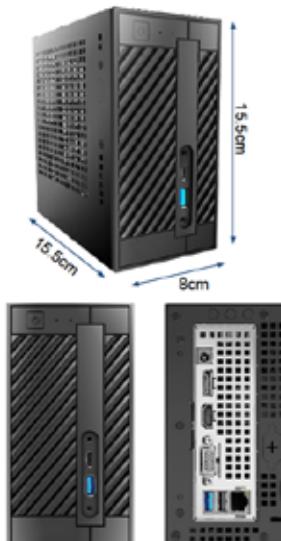
* 含まれるもの

- 1 : 基礎パネル (黒色・塩ビシート貼り)
- 2 : パラペット (H500mm)
- 3 : パンチカーペット _ グレー
- 4 : 社名サイン (和文 + 英文)
カッティングシート白色、各ゴシック体
- 5 : コンセント (2口コンセント) 100V 500W×1カ所
- 6 : 展示台 (下部収納付)
W990×D700×H1000 黒色

PC specifications provided

機器協賛となったエルザ ジャパンと BenQ Japan から PC（2 種類）やモニターを無償でレンタルした。展示するタイトルの仕様に合わせて提供する PC を選択。ネットワークも専用の Wi-Fi を用意した。

ELSA GALUDA-D 200D



OS : Windows 10 Home
 CPU : AMD Ryzen 5 3400G (4コア8スレッド 3.7GHz)
 GPU : CPU 内蔵(FFXIV ベンチ標準設定 FHD 4500前後)
 RAM : 8GB (DDR4-3200 8GBx1)
 SSD : 500GB (SATA)
 電源 : 120W (AC アダプター)

I/O
 フロント : ヘッドホンジャック(CTIA 4極)
 : マイク
 : USB3.1-A x1 / USB3.1-C x1
 リア : USB3.1-A x1 / USB2.0-A x1
 : イーサネット RJ-45
 : HDMI2.0 / Displayport 2.0 / アナログ Dsub
 外箱寸法 22.2 x 20.8 x 18.4 cm

その他：インストール作業に WiFi 接続が必要な場合別途お申しつけください。

WWW.ELSA-JP.COM Copyright© 2021 ELSA Japan Inc. all rights reserved. CONFIDENTIAL.



27インチ 1920x1080 モニター

スタンドあり: 615 x 458 x 225 mm
 スタンドなし: 615 x 364 x 46 mm
 梱包時: 695 x 460 x 145 mm
 電源: 33W (AC アダプター)

付属品: HDMI ケーブル(1.5m), AC アダプター, 電源ケーブル

その他: 壁掛け用 VESA マウント 100mm 規格
 (ネジ類は付属しておりません。)

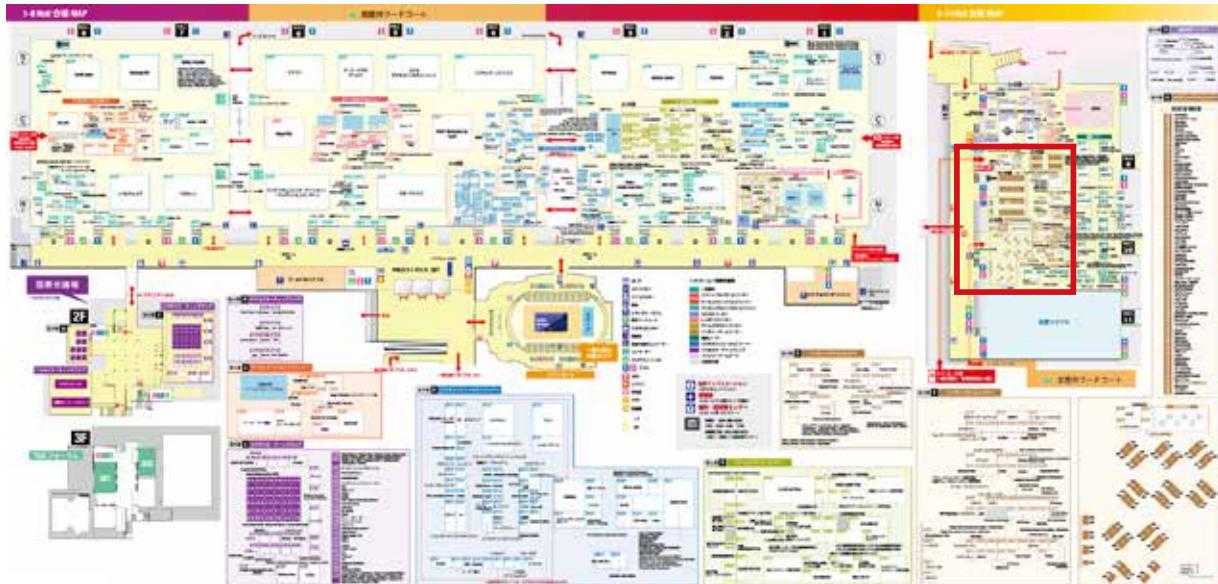


キーボード、マウス

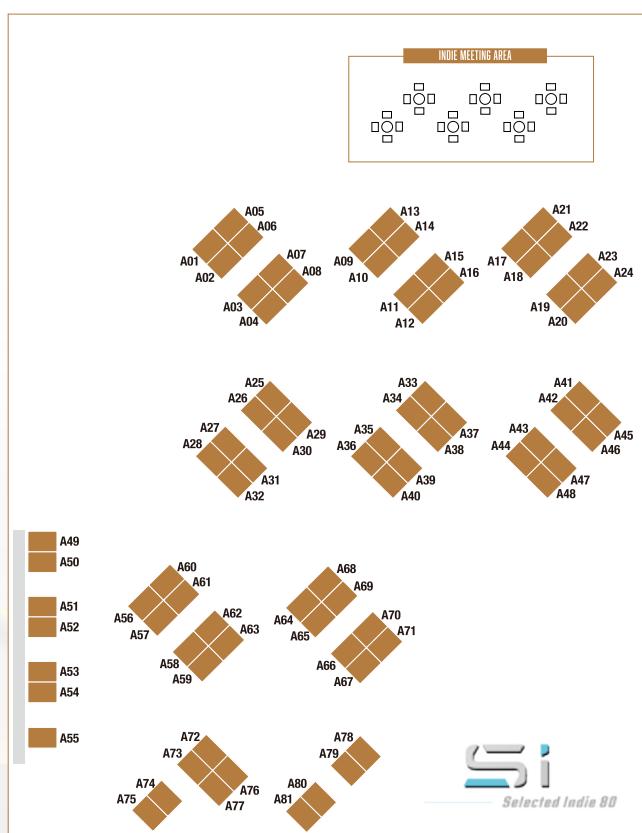
USB 日本語キーボード、マウス

Floor Map

幕張メッセ 1-11 ホール、イベントホール、国際会議場まで全体を使用。屋外のフードコートなどを含めると、コロナ禍前の 2019 年と同じ規模で開催した。インディゲームコーナーは 9-10 ホールの東側に位置し、Selected Indie 80 は 10 ホール東側に配置された。



Floor Map of Selected Indie 80



A02	カクカクゲームス	A42	Grindstone
A03	Spacepup	A43	AI Frog Interactive
A04	atelierent.jp	A45	Fantastico Studio
A05	ODDADA	A46	tt.works.100
A06	Fire Hose Games	A47	SICONO
A07	Crunchy Leaf Games	A48	サウザンドゲームズ
A08	Persona Theory Games	A49	ABEL Team - ENJMIN
A09	Moth Kubit	A50	Bad Ridge Games
A10	神字	A51	FairPlay Studios
A11	helpnode	A52	Rhythm Towers
A12	woof	A53	Virtual Dawn
A13	Retro Gadgets	A54	Team Lark
A14	fkn-e	A55	Portalgraph
A15	Sinkhole Studio	A56	Team Reptile
A16	Prideful Sloth	A57	モミボス
A17	Edgeflow Studio	A58	Alchemist: The Potion Monger
A18	Indie-us Games	A59	INDIRECT SHINE
A19	42bits Entertainment	A60	Cherrymochi
A20	Tsune Studio	A61	The Iterative Collective
A21	Stories from Sol: The Gun-Dog	A62	インクリメント
A22	GoldFire Studios	A63	CandlE
A23	O Pao Game Studio	A64	Space Chef
A24	EQ Studios	A65	haguruma
A25	宮澤 卓宏	A66	Gaco Games
A26	YummyYummyTummy	A67	Drossel/Studio
A27	Zing Games	A68	Chanko Studios
A28	東京高速戦術	A69	White Leaf
A29	モーニング鳥スタジオ	A70	5 次元
A30	北海道 4,500km	A71	United Games
A31	Kid Onion Studio	A72	PapaCorps
A32	べすとまん	A73	StickSpinner
A33	Toyota Ryuto	A74	4z4_production
A34	うさぎしま	A75	Tamakotronica
A35	UNDERSCORE	A76	Twenty Ninety Creative
A36	Duck Reaction	A77	Urami Grove
A38	びっくる	A78	ギフトテンインダストリ
A39	け譜面スタジオ	A79	Millo Games
A40	Kids Production	A80	フツララ
A41	Ecosystem	A81	Vermillion Studios

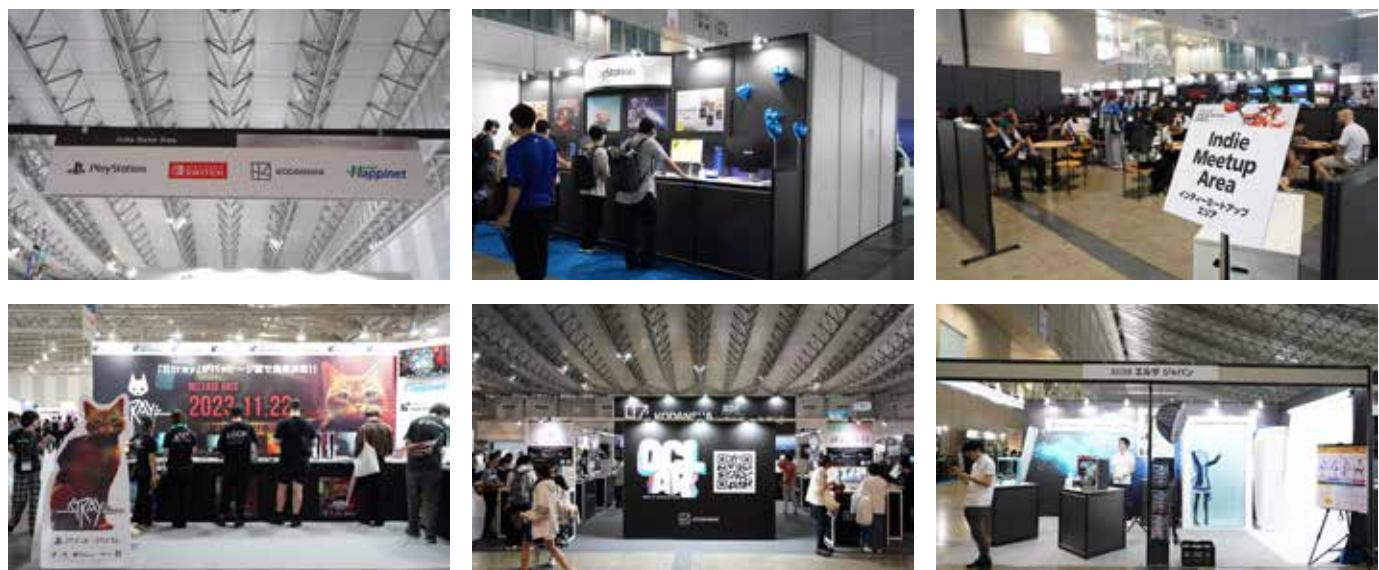
Chapter 07

Photos

Venue scenery



Indie Game Area



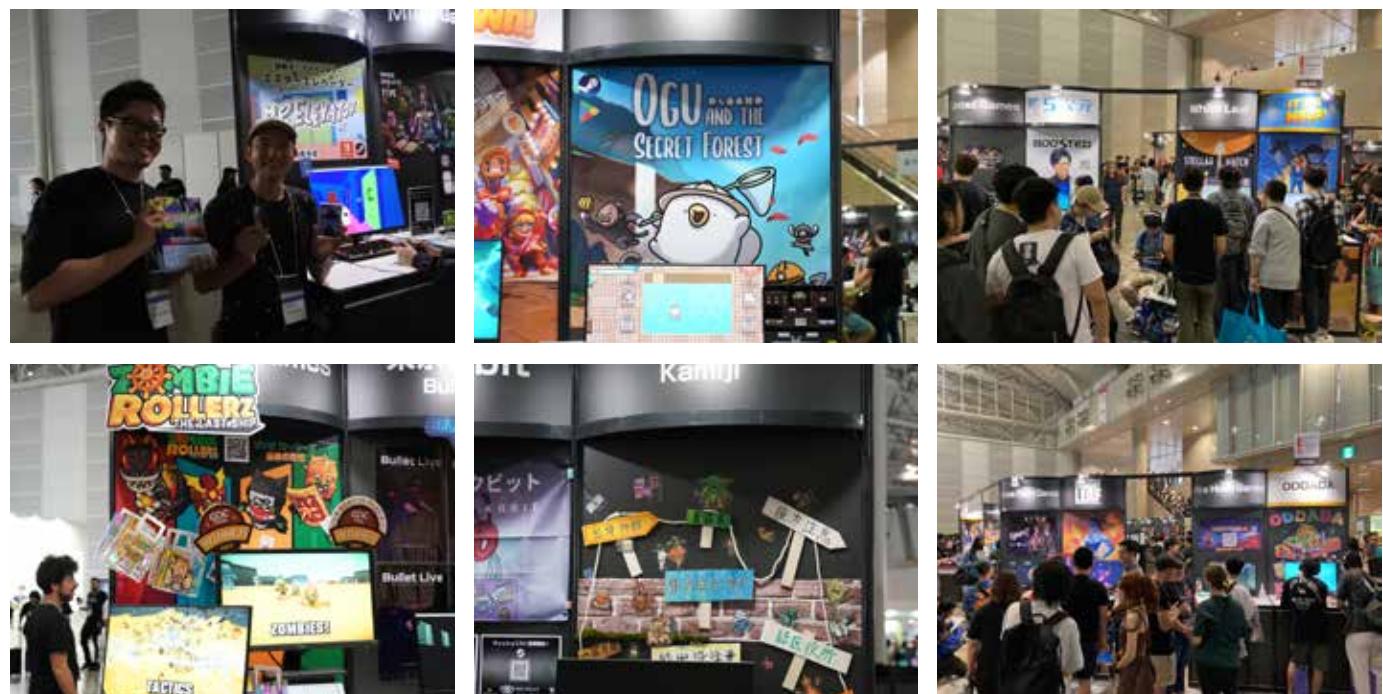
Selected Indie 80



TOKYO GAME SHOW 2023

SELECTED INDIE 80





Sense of Wonder Night 2023



Chapter 08

Articles Published

【4Gamer.net 2023.9.25】

<https://www.4gamer.net/games/676/G067624/20230925001/>



【4Gamer.net 2023.9.24】

<https://www.4gamer.net/games/741/G074172/20230924015/>



【4Gamer.net 2023.9.24】

<https://www.4gamer.net/games/741/G074172/20230924015/>



【4Gamer.net 2023.9.25】

<https://www.4gamer.net/games/741/G074192/20230924059/>



【4Gamer.net 2023.9.24】

<https://www.4gamer.net/games/626/G062659/20230923088/>



【ファミ通.com 2023.9.27】

<https://www.famitsu.com/news/202309/27318630.html>



【Game*Spark 2023.9.24】

<https://www.gamespark.jp/article/2023/09/24/134389.html>



【ゲームメーカーズ 2023.9.22】

https://gammakers.jp/article/2023_09_22_50566/



【ゲームメーカーズ 2023.9.21】

https://gammakers.jp/article/2023_09_21_50510/

注目記事

世界中から81作のインディーゲームが集う『Selected Indie 80』にはどんな作品が出展される？ゲームメーカーズ編集部の注目作品をピックアップ【TGS2023】

2023.09.12

『アルケミスト(ボーション投入の物語)』/Art Games Studio (オランダ)

『Scene Investigators』/EQ Studios (アメリカ)

『sleep -h now』/haguruma (日本)

『Umami Grove』/Pomshine Games (カナダ)

『Robo Frenzy』/YummyYummyTummy (インドネシア)

『Robo Frenzy』は、五場セマントを駆使し、ボスラッシュを楽しめるアクションゲーム。五場を利害すると盾やレーザーブラスターといった武器を作成でき、太陽などのシンボルにセマントを当てる事で武器をアップグレードする事ができます。プレイヤーごとに戦い方が異なり、人それぞれの戦闘法を練りきりそうな作品です。

【2023.9.12 ゲームメーカーズ】
https://gammakers.jp/article/2023_09_12_47387/



【ゲームメーカーズ 2023.9.23】

https://gammakers.jp/article/2023_09_23_50565/

【ゲームメーカーズ 2023.9.29】

https://gammakers.jp/article/2023_09_29_51155/

【ゲームメーカーズ 2023.9.22】

https://gammakers.jp/article/2023_09_22_50600/



【ゲームメーカーズ 2023.9.25】

https://gamenmakers.jp/article/2023_09_25_50793/

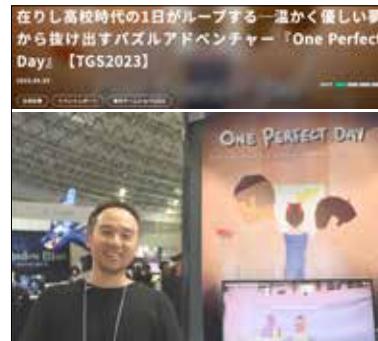
【ゲームメーカーズ 2023.9.28】

https://gamenmakers.jp/article/2023_09_28_51081/

【ゲームメーカーズ 2023.9.22】

https://gamenmakers.jp/article/2023_09_22_50674/

【ゲームメーカーズ 2023.9.22】

https://gamenmakers.jp/article/2023_09_22_50649/

【ゲームメーカーズ 2023.9.25】

https://gamenmakers.jp/article/2023_09_25_50760/

【日経クロストレンド 2023.9.26】

https://xrend.nikkei.com/atcl/contents/18/00893/00109/?cid=nbpxr_topgts_new

【ガジェット通信 2023.10.16】

<https://getnews.jp/archives/3451469>

【マイナビニュース 2023.9.23】

<https://news.mynavi.jp/article/20230923-2777191/>

【INDIE FREAKS 2023.9.24】

<https://www.indie-freaks.com/2023/09/tgs2023-culturehouse/>

Sown2023 Finalist Interview

日本のゲームユーザーは工夫してくれる / *Ecosystem* (アイルランド : Tom Johnson 氏)

SOWN ファイナリストとして、アイルランドから来日した Tom Johnson (トム・ジョンソン) 氏。同氏が制作したのが、海洋生命の進化をたどるシミュレーションゲーム『Ecosystem』。

太古の海の地形を創造して、そこに生える海藻類の育成。そして作り上げた海中で、プレイヤーは DNA を操って初期段階の魚類を作り、それらの生物が世代を重ねながら進化していく様子を見守るゲームだ。

発生した仮想種族は与えられた体の構造から泳ぎ方を学び、食物を獲得して、繁殖するなど自立したプログラムとして“生きている”。進化の方向性によって、さらに新しい種族として生き残ったり、死滅することもある。また、海洋環境の変化によって、生物全体が滅亡することもあるという。

* * *

「Ecosystem は、約 30 年前、米マサチューセッツ工科大学 (MIT) で、人工生命研究者であるカール・シムズ (Karl Sims) 氏がおこなっていた研究に、インスピレーションを受けて制作したのです」とジョンソン氏は話す。

カール・シムズ氏の研究は「親となる生物の画像」を 16 種類の中から選ぶと、その子孫を DNA を引き継いで進化した「子となる生物の画像」が生成されるプログラム『Genetic Images』(1993) だった。「彼の研究では、米 Thinking Machine 社のスーパーコンピュータを使っていたのですが、現在のデスクトップ PC なら同じようなシミュレーションをゲーム化できるのではないか、と思い『Ecosystem』を開発しました」とジョンソン氏は話す。

「東京ゲームショウに参加したのは初めて」と話すジョンソン氏。いくつかのゲー

ムイベントに参加してきたが、日本のゲームユーザーの反応は他の国・地域の人たちとちょっと違うと話す。「他の国の人たちは『戦わないゲームなんだ・・・』とプレイをやめてしまうことが多いけど、日本のゲームユーザーはいろいろ工夫してくれる」(同氏)。

現在は Steam 上でアーリーアクセス版を配信しており、デモバージョンがダウンロードできる。製品版は 2024 年春にリリースを予定しており、日本語のローカライズも行う予定だという。



「美しい映像には PC パワーは必要」と話す Johnson 氏。

学生時代からの 4 年間で 30 本のゲームを制作した社会人 1 年生 / *Out of the World* (日本: Toyota Ryuto 氏)

「この世界は”目に見えているモノ”だけが真実。」——キャラクターが見た物体は実体化するというルールのパズルアクションゲーム『Out of the World』を制作した Toyota Ryuto 氏。SOWN2023 のファイナリストに選ばれた同タイトルは、2023 年には iGi やゲームクリエイター甲子園などでも勝ち抜いた実績を持っている。

「2022 年 7 月から開発を始めて、約 1 年かけて完成しました」と話す Toyota 氏は、社会人 1 年目の若きクリエイターだ。『2019 年からゲーム開発を、個人とチームの 2 方向で続けてきました』(Toyota 氏)。チームで 14 本、個人で 16 本を開発して、合計 30 本のゲームを作ってきたという。

TGS2023 の会期中となる 9 月 23 日(土)に Steam 上で販売を開始した『Out

of World』は、NHK 主催のコンテスト企画「神ゲー創造主エボリューション」に応募するために開発をスタート。同コンテストでは落選してしまったが、それ以降に実施された他のコンテストでは受賞を重ね、TGS では見事 SOWN ファイナリストに選ばれた。



社会人 1 年目ながらゲーム制作の実績はプロ並みの Toyota Ryuto 氏

初の商業タイトルでさまざまなアワードを受賞した仏の新進気鋭 / Chanko Studios (フランス: Chanko Studios)

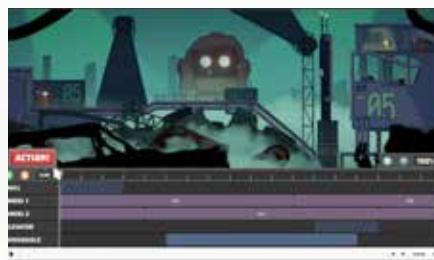
「この作品が最初の商業タイトルなんです」と仏 Chanko Studios の Co-Founder である Guillaume Bernard 氏は話す。2018 年からさまざまなゲームジャム(短時間でゲーム制作するイベント)に参加し続け、得られたノウハウを軸に 2021 年に創業。約 2 年半かけて制作したのが『It's a Wrap!』だ。

『It's a Wrap!』は 1980 年代のハリウッド映画制作になぞらえて、アクション映画のシーンを成功させるように主人公や舞台装置を動かすパズルゲーム。ゲーム画面のユーザーインターフェースが市販のビデオ編集ソフトを彷彿とさせ、「映画を撮影する」というユニークなゲーム体験を与えることに成功している。

Bernard 氏は「時間を操作するという機能は『Braid』や『Superhot』といったゲームからヒントを得て、それをパズルゲーム

にしたら面白いのではないか——と考えて開発し始めた」と話す。アクションシーンに失敗したときのキャラクターの動きが面白かったりと、クリアするまでの過程も楽しめる逸作である。

『It's a Wrap!』はすでにリリースされており、Steam 以外に Epic、GOG、Nintendo e-Shop などで配信中だ。



ちゃんこ鍋のロゴが特徴的な Chanko Studios の Guillaume Bernard 氏。2018 年から 5 作品を制作した。

Chapter 09

Survey

Selected Indie 80 の出展社（78 社）に対して、会期後約 2 週間、Web アンケートを実施した。47 の出展社から回答があり、回答率は 60.3% だった。

TGS2023 の主な出展目的・動機は、ゲームファンへの PR (83.0%) や自社タイトルのタッチ＆トライ (74.5%) に加わえ、メディアからの注目 (80.6%) やインフルエンサーからの注目 (68.1%) も高くなっている（図 1）。

出展に関する全体的な満足度は、国内出展者、海外出展者ともに 9 割以上が満

足している（とても満足している+満足している）と回答していることから、概ね出展の目的は達せられていると言えよう。

国内出展者で「とても満足している」が多かったのは「ブース出展」(47.4%) のほか「Steam 特設サイト」(10.5%) だった。ただ、Steam 特設サイトについては、「企画性（この施策を実施したこと）」に対する評価は高いものの、「実施効果・反響」についての評価が相対的に低いことから、来年以降、やり方の工夫は必要そ

【出展社アンケート概要】

アンケート期間：

2023 年 9 月 27 日～10 月 10 日

アンケート方法：Web によるアンケート

アンケート送付数：78 通

有効回収数：47 通

調査：日経 BP

うだ。

一方、海外出展者で「とても満足している」が多かったのは「商談（ビジネスマッチング）」(25%)。出展目的・動機において「商談」の比率が高く（商談目的の 6 割が「ゲーム・パブリッシング & 流通」）、ビジネスマッチングシステムに対する評価（使いやすさや全体的な満足度）も高いことから、海外出展者については、今後、BtoB 面のサポートが出展満足度のさらなる向上につながりそうだ。

図 1 ● Selected Indie80 の主な出展目的・動機（複数回答可）

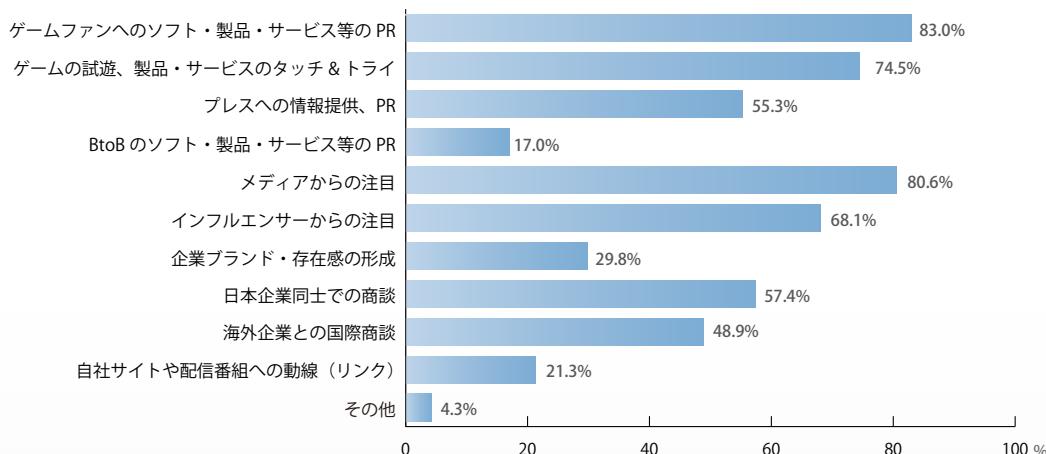


図 2 ● ブースへの来客数について

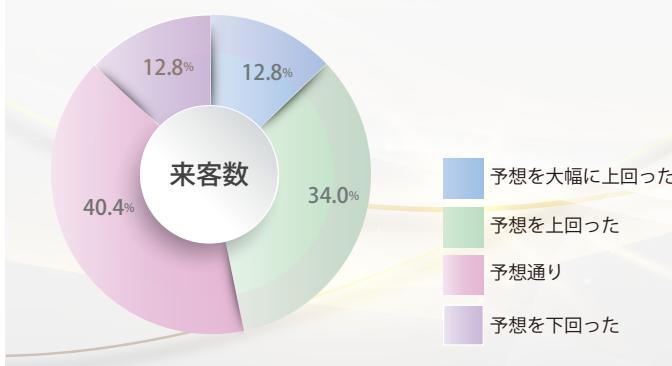


図 3 ● 出展に関する全体的な満足度

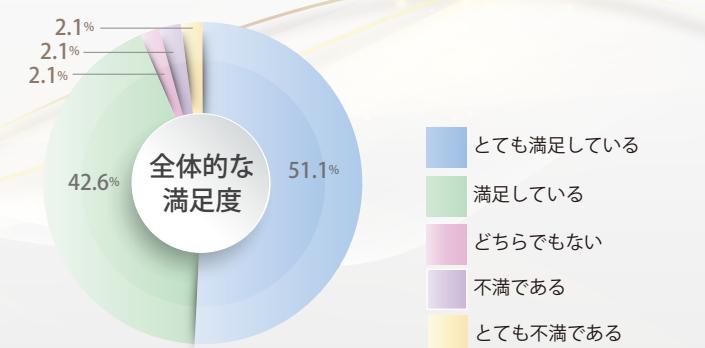


図4 ●出展成果の評価

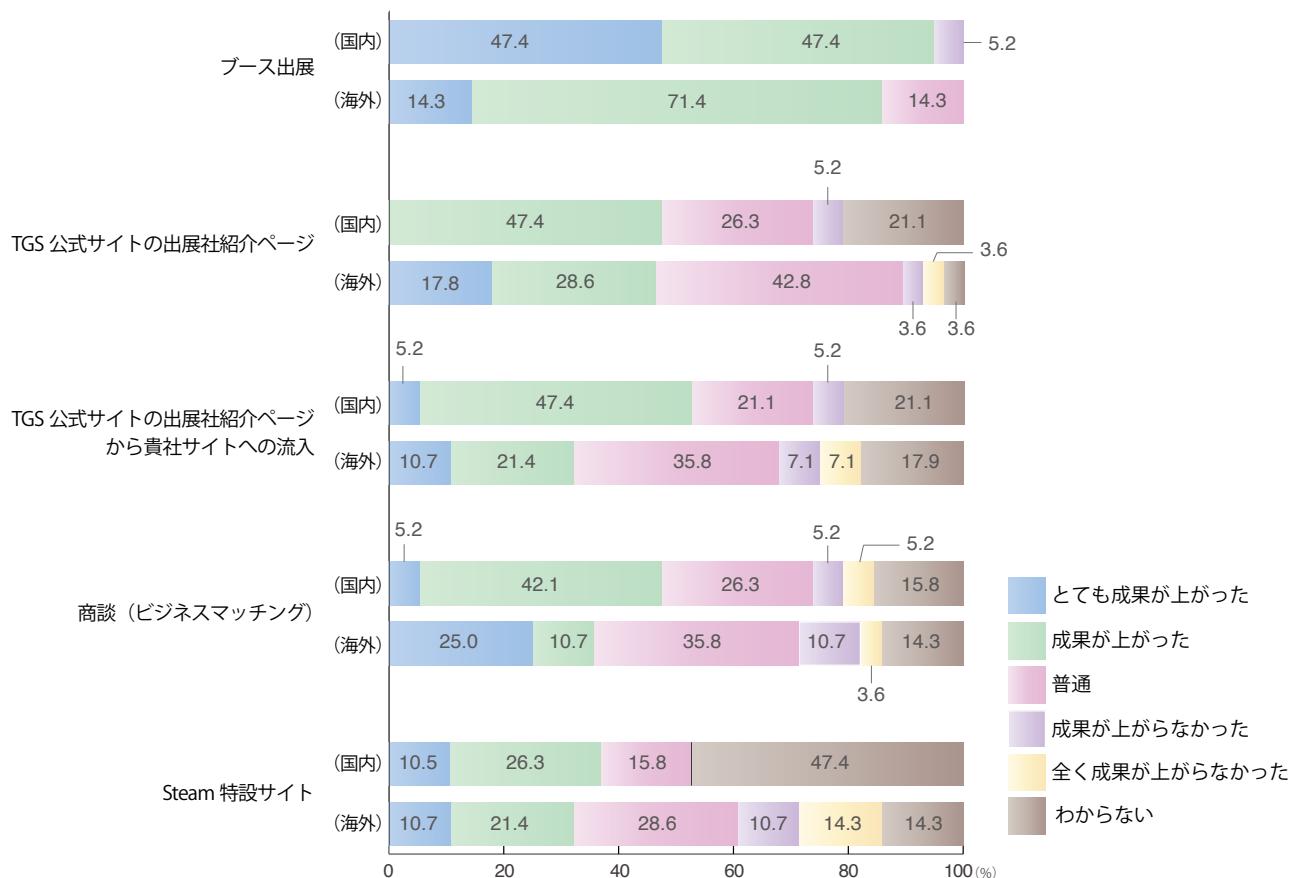


図5 ●東京ゲームショウ2023公式サイトの評価

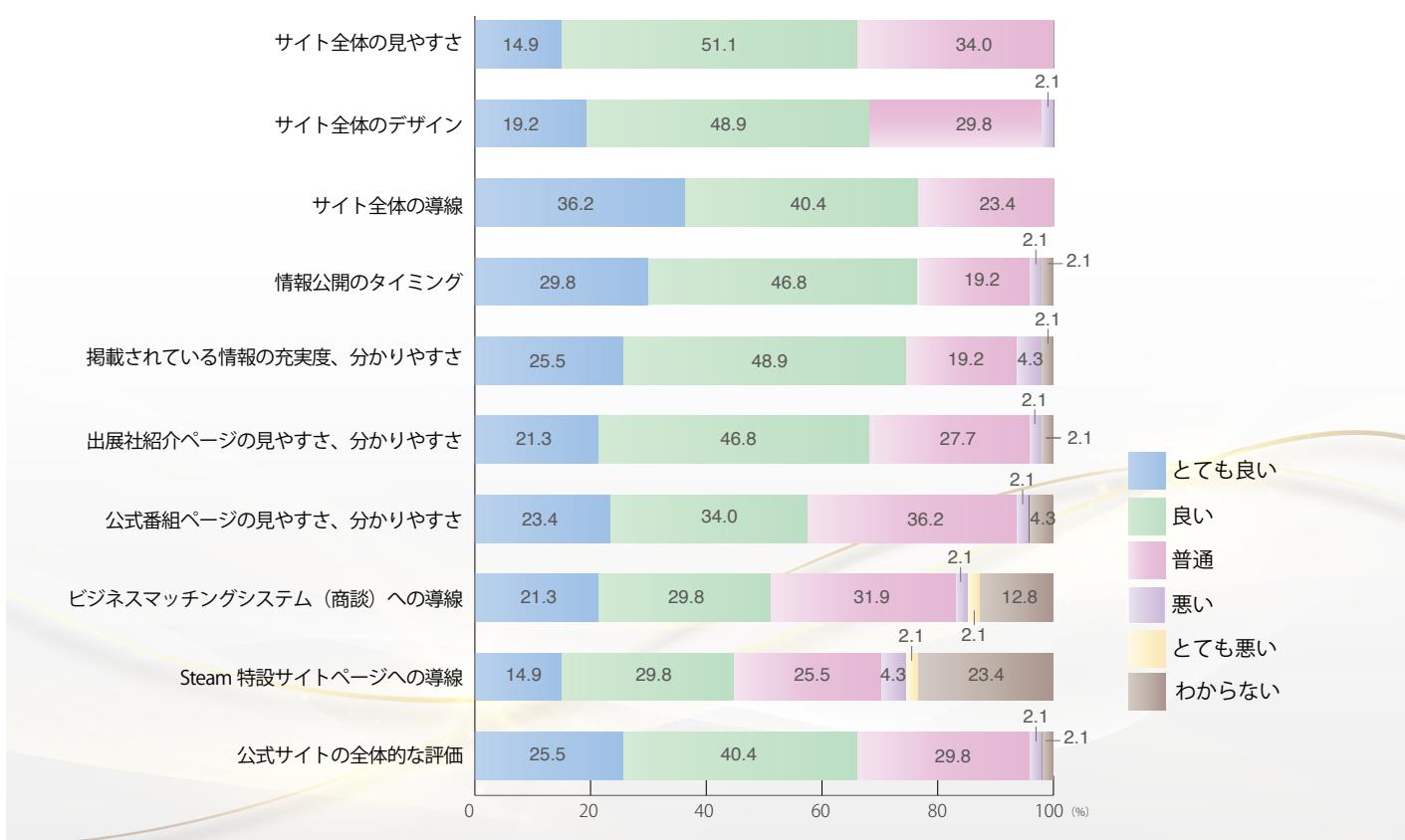


図6 ● 「ビジネス（商談）」で最も重要視した目的

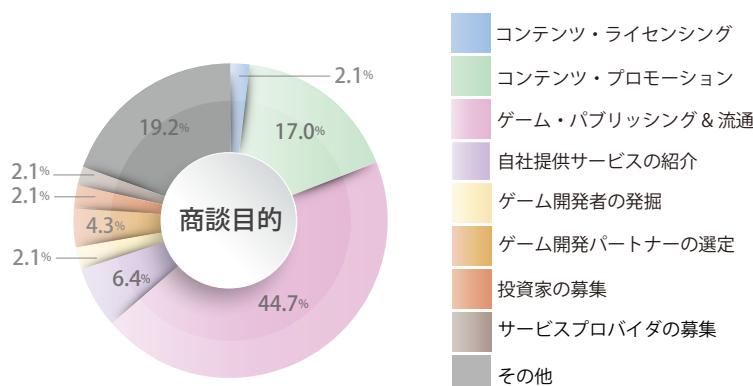


図7 ● 「ビジネスマッチングシステム」の利用

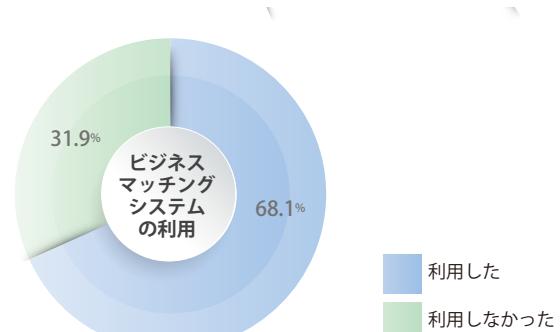


図8 ● 「ビジネスマッチングシステム」の各機能の使い勝手や成果について

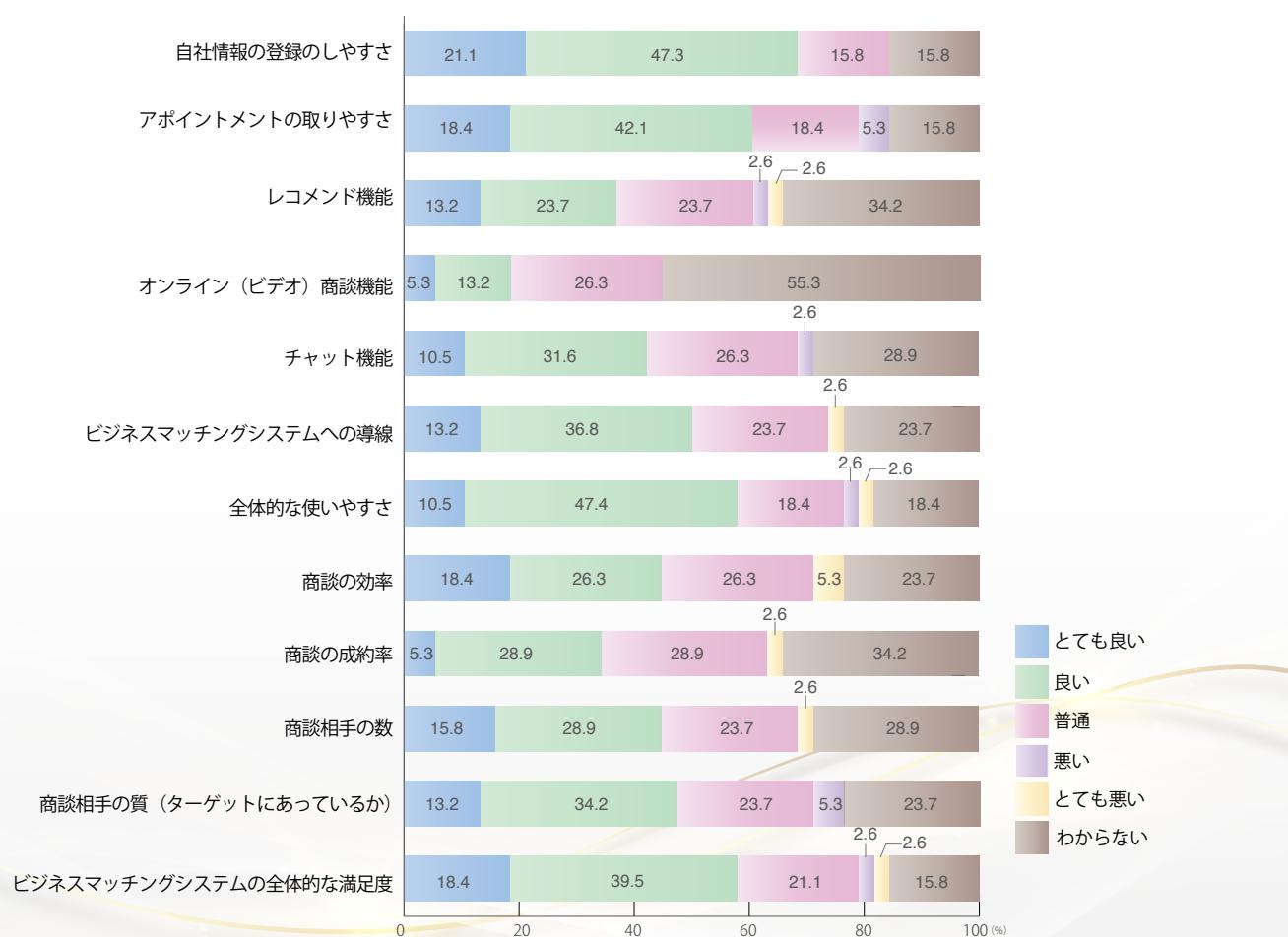
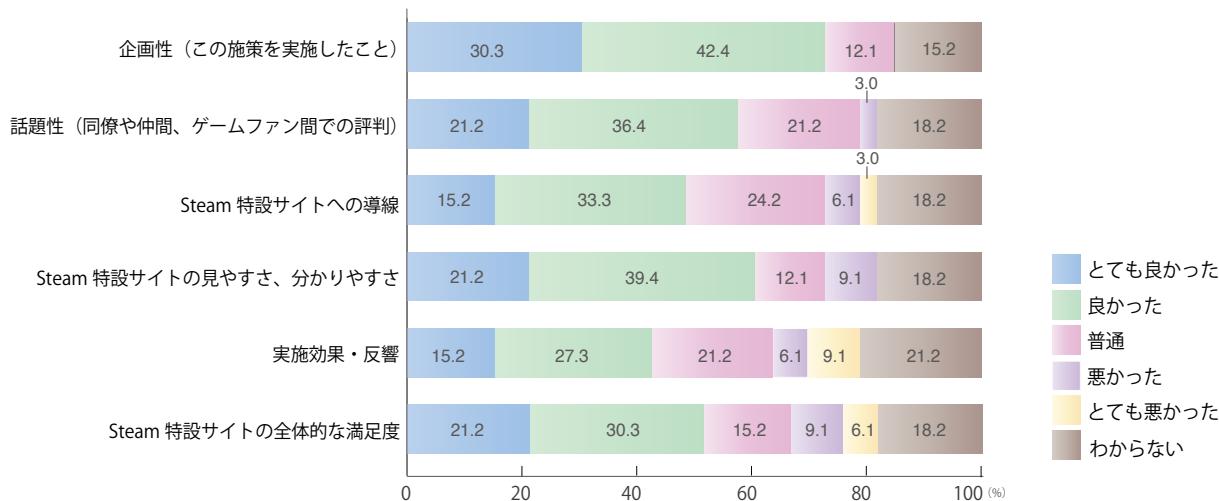


図 9 ● Steam 特設サイトについての評価について



Selected Indie 80 紹介番組（8月29日配信）「Selected Indie Games 80～Gateway to SOWN2023～」について

図 10 ● Selected Indie 80 紹介番組の視聴について

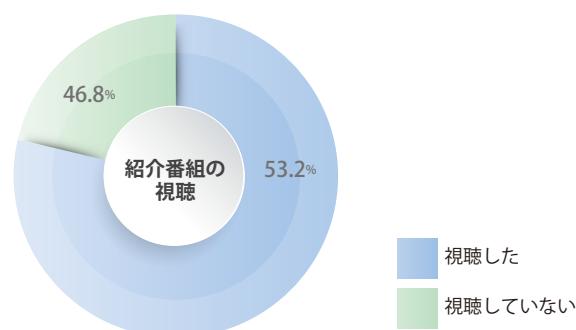
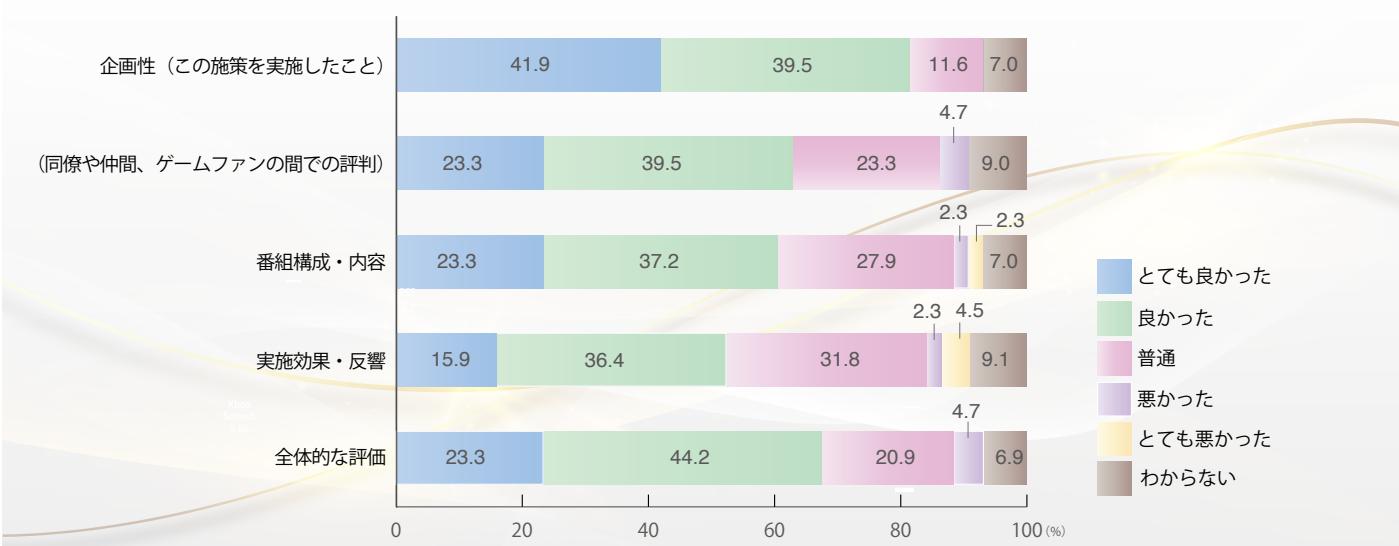


図 11 ● Selected Indie 80 紹介番組の企画性・内容について



「センス・オブ・ワンダー ナイト 2023 (SOWN2023)」は、今年も TGS スタジオにて無観客で実施し（プレゼン会場は審査委員のみが聴講）、公式番組としてライブ配信した。番組の視聴数は昨年と比べると、YouTube では日本語版、英語版を合わせて 884 人の増、ニコニコでは 5101 人の

減となり、過去 2 年で見ると全体的に減少傾向にある。

Selected Indie 80 出展者では 4 割が未視聴だったが、番組評価について 7 割が「良かった」（とても良かった+良かった）とポジティブな回答。ただし、SOWN 番組について「改善する必要がある」と「や

や改善する必要が」あるを合わせると 4 割近くに達した。具体的な改善として「ブースが忙しくて視聴ができない」などの声が多く、今後、実施時間や方法について再考の余地はありそうだ。

図 12 ● 「センス・オブ・ワンダー ナイト 2023」の視聴について

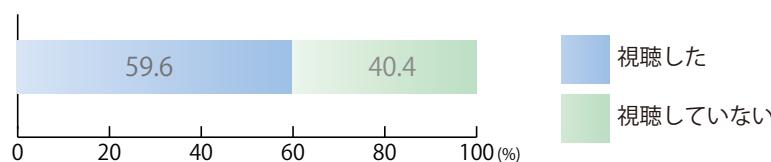


図 13 ● 番組の評価について

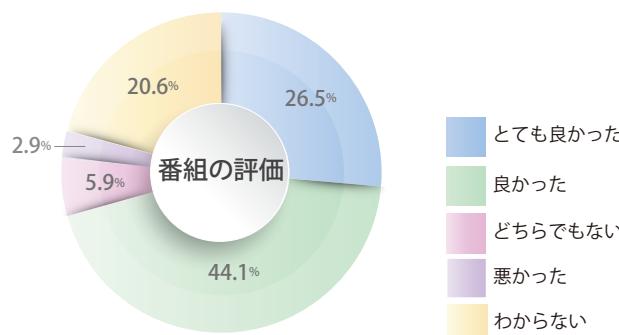
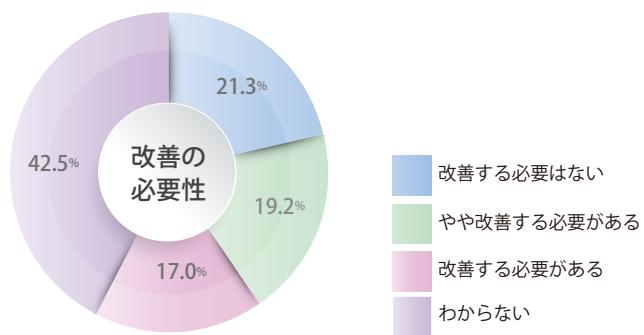


図 14 ● 番組の改善の必要性について



● 「センス・オブ・ワンダー ナイト 2023 (SOWN2023)」についてのご意見・自由記述

- アワード以外に、ファイナリスト全員に何かがあつても良いのではと思いました。（以前からそう思ってます。）
- インディーゲームコーナーや Selected Indie 80 が賑わっていたのに対して、SOWN2023 は過去の SOWN と比べても注目されていないし、話題になっていないように感じた。
- ブース対応で忙しく視聴できませんでした。
- Selected indie game 80 に出展している人たちがみやすい方法があるといい
- 大賞などに選ばれたゲームのうち会場でしか遊べないものがあったのはちょっともったいない。

■ SOWN is cool and I usually love the games that are selected. Obviously I'm disappointed that mine didn't make the cut, but that's the whole point of competition!

■ I like how much attention you put to indies. It is very special and important.

■ TGS is the best ever.

■ Selected games were a bit different from what I would expect for an indie game competition.

● 「インディーゲーム企画」についてのご意見・自由記述

■ インディーズ開発者にこのような場を設けてくださるのは、本当に意義ある取り組みだと思います。
個人、少人数では、PR や多くの試遊はなかなか難しいですので、そこを手助け頂けるのは励みにもなります。
また、メジャーメーカーではできないようなコンテンツもありますので、きっかけや交流などで刺激や気付きが生まれ、業界の底上げや進化などにも繋がると思います。
ぜひとも今後も続けて頂けたらと思います。

■ 通訳のレンタルサービスがほしい

■ ブース近くの通路にも比較的余裕があり、必要な機材も無料でレンタルできましたので、良かったかなと思いました。

■ アンケートの設問を受けて思ったのですが、出展者のほとんどは主催者の番組を見ることができていないと思うので、会場の横で視界に入るところで流してもらうのももしかしたらありかなと思いました。

■ とても有益でした。ありがとうございました。

■ Tokyo Game Show という大きな展示会に参加できるチャンスがあったのはかなり良かったです。

■ 今回個人で出展でしたが、法人も混ざっているので、分けてもいいかなと思いました。できない理由もあると思いますが、法人と個人ではお金の掛け方が違う=品質になってくるので、難しいですが、個人枠だけの SOWN(Selected Indie 30?)などがあるとよりインディーズに力を入れているなと思います。チャンスという意味でも、個人に向けた素晴らしいインディーズゲームの発掘もお願いいたします。

■ (イベント全体の) メディアへの露出を増やしてくれると嬉しいです

■ 貴重な機会をいただけたと思います。インディー開発者にとっては身に余る舞台だと思いますし、開発のモチベーションも上がる大変良い場だと思いました。今後も続けてください。

■ ぜひ次回も開催してください。よろしくお願ひいたします。

■ Being part of the Selected Indie 80 is a great program and we're really fortunate to be a part of it. Thank you for having us, it was a great experience to be part of Tokyo Game Show.

■ It's a very good program overall. We're very happy we could participate.

■ Thank you so much for selecting us, it was an incredible experience!

■ Great structure, good opportunity to meet fellow game developers and chat to other indie devs.

■ I love the idea of a curated list of games.

■ Thanks so much for the opportunity

■ This was an honor and a great opportunity. Thank you for providing such a wonderful experience to us !

■ Being part of Selected Indie 80 allowed for a great opportunity and experience showcasing our game to an international audience.

■ Thanks for the "Selected Indie 80" event, supporting small indie teams. There's potential to enhance online visibility. Loved the vibe and appreciate the efforts.

■ The support (providing a stand, equipment, money, tickets) was excellent. I would not be able to participate in such a Show without this support, since we have only two developers on our team and no publisher, we do everything with our own savings. I am very glad that I was able to participate!

■ Selected Indie 80 is the best program of TGS. every game was amazing

■ It was really good and I felt like it serve its purpose. I'll definitely sign up again next year

■ Love the setup and arrangement of booths.

Chapter 10

History of Sense of Wonder Night

SOWN の第1回目は2008年に開催。ファイナリストの数は11作品だった。以降、2015年までは9～12作品がプレゼンテーションしていたが、2016年以降は8作品となった。

2008

	Title: カメラ Exhibitors Name: やれやれ Countries/Regions: JAPAN		Title: PixelJunk Eden Exhibitors Name: キュー・ゲームス Countries/Regions: JAPAN
	Title: Dipict Exhibitors Name: Jesus Cuauhtemoc Moreno Ramos Countries/Regions: MEXICO		Title: Gomi Box Exhibitors Name: Trash Box チーム [PlayStation C.A.M.P!] Countries/Regions: JAPAN
	Title: The Unfinished Swan Exhibitors Name: Ian Dallas (University of Southern California) Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA		Title: Moon Stories Exhibitors Name: Daniel Benmergui Countries/Regions: ARGENTINA
	Title: ワールドアイスランジスタ Exhibitors Name: アンビジョン Countries/Regions: JAPAN		Title: The Misadventures of P.B. Winterbottom Exhibitors Name: The Odd Gentlemen Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA
	Title: おまえらバランスとてふたご塔を作るゲーム（通称：ふたご塔） Exhibitors Name: OMEGA Countries/Regions: JAPAN		Title: ノスマイルズ Exhibitors Name: 岩井悠 Countries/Regions: JAPAN
	Title: Genocide Automation Exhibitors Name: 佐々木直哉 Countries/Regions: JAPAN		

2009

	Title: ボールキャリー Exhibitors Name: 小野 琢也 Countries/Regions: JAPAN		Title: 彼と彼女のバラバラ劇場 Exhibitors Name: ひも Countries/Regions: JAPAN
	Title: Hazard – The Journey Of Life Exhibitors Name: Alexander Bruce Countries/Regions: AUSTRALIA		Title: ecolipit Exhibitors Name: misi Countries/Regions: AUSTRALIA
	Title: Shadow Physics Exhibitors Name: Enemy Airship Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA		Title: Swarm Racer 3000 Exhibitors Name: Joseph White (Lexaloffle Games) Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA
	Title: Incompatible BLOCK Exhibitors Name: 藤木 淳 Countries/Regions: JAPAN		Title: para rail Exhibitors Name: 渡辺訓章・おにたま（有限会社ツェナワークス / チーム ONIKU） Countries/Regions: JAPAN
	Title: You Only Live Once Exhibitors Name: Marcus Richert Countries/Regions: SWEDEN		Title: Transcend Exhibitors Name: Zach Aikman (Fishbeat) Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

2010

	Title: アノソノコノミちゃん Exhibitors Name: 芸夢中心（ゲイムセンター） Countries/Regions: JAPAN		Title: Orfeo: a Game in Music Exhibitors Name: Roberto Dillon Countries/Regions: SINGAPORE
	Title: Everything can Draw! Exhibitors Name: Evan Balster Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA		Title: Record Tripping Exhibitors Name: Bell Brothers Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA
	Title: Infinite Blank Exhibitors Name: Evan Balster Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA		Title: Ulitsa Dimitrova Exhibitors Name: Lea Schönfelder and Gerard Delmàs Countries/Regions: GERMANY
	Title: ラブプレス++ ~俺の嫁にマッサージ~ Exhibitors Name: 神奈川工科大学 情報メディア学科 白井研究室 Countries/Regions: JAPAN		Title: Spirits Exhibitors Name: Spaces of Play Countries/Regions: GERMANY
	Title: 音楽マインスイーパ Exhibitors Name: ゲーム製作者コミュニティ in 札幌 Countries/Regions: JAPAN		

2011



Title: Eufloria PSN
Exhibitors Name: Rudolf Kremers, Alex May, Brian Grainger(Omni Systems)
Countries/Regions: UNITED KINGDOM



Title: 僕は森世界の神になる
Exhibitors Name: isao (神奈川電子技術研究所)
Countries/Regions: JAPAN



Title: Incredipede
Exhibitors Name: Colin Northway
Countries/Regions: CANADA



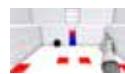
Title: Inside a Star-filled Sky
Exhibitors Name: Jason Rohrer
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: 暗暗迷路 (くらくらめいろ)
Exhibitors Name: 栗原 芳己 (雑魚雑魚)
Countries/Regions: JAPAN



Title: リードミーズ
Exhibitors Name: 折原 永代 (コナミデジタルエンタテインメント)
Countries/Regions: JAPAN



Title: Q.U.B.E.
Exhibitors Name: Jordan Hemenway(Solstice)
Countries/Regions: Germany



Title: Solstice
Exhibitors Name: EJoseph White (Lexaloffle Games)
Countries/Regions: United States of America



Title: para rail
Exhibitors Name: 渡辺訓章・おにたま (有限会社ツエナワークス / チーム ONIKU)
Countries/Regions: Japan



Title: Taplib
Exhibitors Name: 柳原 隆幸 (セガ)
Countries/Regions: JAPAN

2012



Title: Backworlds
Exhibitors Name: Anders Ekermo & Juha Kangas
Countries/Regions: SWEDEN



Title: BaraBariBall
Exhibitors Name: Noah Sasso(Strange Flavor)
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: BREAKS
Exhibitors Name: なんも / 柳原隆幸 (FullPowerSideAttack.com)
Countries/Regions: JAPAN



Title: ちゅまむ chumam
Exhibitors Name: 石田翔 (いーといん)
Countries/Regions: Japan



Title: Douse
Exhibitors Name: DigiPen Team Terrabyte
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: Grandmaster
Exhibitors Name: Artur Mine and Dmitry Verbitsky(Beast Mode)
Countries/Regions: UKRAINE



Title: TAIKO
Exhibitors Name: 雜魚雑魚
Countries/Regions: JAPAN



Title: Tengami
Exhibitors Name: Jennifer Schneidereit(Nyamyam)
Countries/Regions: UNITED KINGDOM



Title: 光弾の射手 The Light Shooter
Exhibitors Name: 安本匡佑
Countries/Regions: JAPAN



Title: Memory of a Broken Dimension
Exhibitors Name: Ezra Hanson-White(sole creator)
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

2013



Title: チュートとふしぎな洞くつ
Exhibitors Name: 中本 裕之 チュート制作委員会
Countries/Regions: JAPAN



Title: Framed
Exhibitors Name: Boggs Joshua Loveshack Entertainment
Countries/Regions: AUSTRALIA



Title: カボラッチャさん
Exhibitors Name: 濱口健太 & 大阪電気通信大学 高見研究室
Countries/Regions: JAPAN



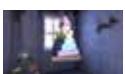
Title: Kyoto
Exhibitors Name: Eddie.Lee Funktronic Labs
Countries/Regions: JAPAN



Title: TSURI
Exhibitors Name: 雜魚雑魚
Countries/Regions: JAPAN

BEST ARTS AWARD

BEST PRESENTATION AWARD



Title: Lost Toys
Exhibitors Name: Danielle Marie Swank Barking Mouse Studio
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

BEST GAME DESIGN AWARD



Title: Mirage
Exhibitors Name: Mario.von Rickenbach
Countries/Regions: SWITZERLAND

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD



Title: Museum of Simulation Technology
Exhibitors Name: Albert Bor Hung Shih
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX

BEST TECHNOLOGICAL GAME AWARD



Title: Space Qube
Exhibitors Name: Owen Wu Qubit Games
Countries/Regions: TAIWAN

2014



Title: 8BitMMO
Exhibitors Name: Robby Zinchak / Archive Entertainment
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: Chained
Exhibitors Name: KeithLeiker / DigiPen Team Those Guys
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: DubWars
Exhibitors Name: Joe Albrethsen / MURA Interactive Inc
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: Expand
Exhibitors Name: Chris Johnson and Chris Larkin
Countries/Regions: AUSTRALIA



Title: FILL
Exhibitors Name: 林 陽一 / YO1 KOMORI GAMES
Countries/Regions: JAPAN

BEST ARTS AWARD



Title: LURKING
Exhibitors Name: Justin Ng Guo Xiong / DIGIPEN INSTITUTE OF TECHNOLOGY SINGAPORE
Countries/Regions: SINGAPORE



Title: Miegakure
Exhibitors Name: Marc ten Bosch / mtb design works, Inc.
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD



Title: PICOLECITTA
Exhibitors Name: TECO
Countries/Regions: JAPAN



Title: Push Me Pull You
Exhibitors Name: Stuart Gillespie-Cook / House House
Countries/Regions: AUSTRALIA

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX



Title: SpeedRunners
Exhibitors Name: Casper Van Est / tinyBuild Games
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX

2015



Title: Anamorphosis
Exhibitors Name: Lucien (Yen-Chu) Chen
Countries/Regions: TAIWAN



Title: Frog Climbers
Exhibitors Name: Sebastian Larsson / TeamCrew
Countries/Regions: SWEDEN

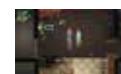


Title: Gen
Exhibitors Name: 安藤 健翔 / Yack Lab.
Countries/Regions: JAPAN



Title: 舛男と臼子
Exhibitors Name: 織賀 尚吾
Countries/Regions: JAPAN

BEST GAME DESIGN AWARD



Title: Party Hard
Exhibitors Name: Alex Potapenko / Pinoki Games
Countries/Regions: UKRAINE



Title: Plug & Play
Exhibitors Name: Mario von Rickenbach / Etter Studio
Countries/Regions: SWITZERLAND

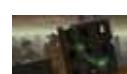
AUDIENCE AWARD GRAND PRIX
BEST ARTS AWARD

Title: Reelblade: Battle of the High Seas
Exhibitors Name: Yuichiro Katsumoto / Project Reelblade
Countries/Regions: SINGAPORE

BEST TECHNOLOGICAL GAME AWARD



Title: Tough Coded: Live
Exhibitors Name: Fernando Sarmiento / Little Nando
Countries/Regions: ARGENTINA

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD
BEST PRESENTATION AWARD

Title: Walden, a game
Exhibitors Name: Tracy Fullerton / USC Game Innovation Lab
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

2016



Title: Fantastic Contraption
Exhibitors Name: Northway Games and Radial Games
Countries/Regions: CANADA



Title: TAINTED
Exhibitors Name: INSTITUTE OF TECHNICAL EDUCATION/NATIONAL UNIVERSITY OF SINGAPORE
Countries/Regions: SINGAPORE



Title: Chambara
Exhibitors Name: team ok
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: OPUS: The Day We Found Earth
Exhibitors Name: SIGONO
Countries/Regions: TAIWAN



Title: UnWorded
Exhibitors Name: Bento Studio
Countries/Regions: FRANCE

BEST ARTS AWARD



Title: Line Wobbler
Exhibitors Name: Robin Baumgarten
Countries/Regions: UNITED KINGDOM

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX
BEST PRESENTATION AWARD
BEST GAME DESIGN AWARD

Title: DOBOTONE
Exhibitors Name: Videogamo
Countries/Regions: ARGENTINA

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD



Title: 'アドバンスド魔訣大将棋'
Exhibitors Name: 大阪電気通信大学 デジタルゲーム学科 高見研究室
Countries/Regions: JAPAN

2017



Title: Blink
Exhibitors Name: nextReality Games
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA



Title: EARTH DEFENSE SATELLITE
Exhibitors Name: ニカイドウレンジ
Countries/Regions: JAPAN



Title: ACE OF SEAFOOD
Exhibitors Name: Nussoft
Countries/Regions: JAPAN



Title: Old Man's Journey
Exhibitors Name: Broken Rules
Countries/Regions: AUSTRIA

BEST PRESENTATION AWARD



Title: Conga Master
Exhibitors Name: Undercoders
Countries/Regions: SPAIN

BEST GAME DESIGN AWARD



Title: 29
Exhibitors Name: Humble Grove
Countries/Regions: JAPAN



Title: シュココーココ
Exhibitors Name: 宮澤 卓宏
Countries/Regions: JAPAN



Title: StrangeTelephone
Exhibitors Name: HZ3 Software
Countries/Regions: JAPAN

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD

2018



Title: RPG TIME : The Legend of Wright
Exhibitors Name: DESK WORKS
Countries/Regions: JAPAN

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX
 BEST ARTS AWARD
 BEST PRESENTATION AWARD



Title: Richie's Plank Experience
Exhibitors Name: Richie's Plank Experience
Countries/Regions: AUSTRALIA



Title: Block King
Exhibitors Name: 銀
Countries/Regions: JAPAN



Title: Zen Bound 2
Exhibitors Name: Secret Exit
Countries/Regions: JAPAN



Title: Rotoking
Exhibitors Name: Gregory Kogos
Countries/Regions: GERMANY

BEST GAME DESIGN AWARD

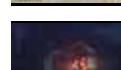


Title: KAMIORI
Exhibitors Name: TeamOrigami
Countries/Regions: JAPAN



Title: Inner Friend
Exhibitors Name: PLAYMIND
Countries/Regions: CANADA

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD



Title: The Gardens Between
Exhibitors Name: The Voxel Agents
Countries/Regions: AUSTRALIA

BEST TECHNOLOGICAL GAME AWARD

2019



Title: UPLIGHT
Exhibitors Name: 電気通信大学インタラクティブメディアラボ
Countries/Regions: JAPAN

BEST TECHNOLOGICAL GAME AWARD



Title: One Step From Eden
Exhibitors Name: One Step From Eden
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

BEST GAME DESIGN AWARD



Title: 冒険者ギルドへようこそ！
Exhibitors Name: Lemolab
Countries/Regions: JAPAN

BEST PRESENTATION AWARD



Title: QuestNotes
Exhibitors Name: Project QuestNotes
Countries/Regions: JAPAN



Title: Stone Story RPG
Exhibitors Name: Martian Rex
Countries/Regions: UNITED STATES OF AMERICA

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX
 BEST ARTS AWARD



Title: BRAVOON
Exhibitors Name: ツラヌキマル
Countries/Regions: JAPAN



Title: Unheard
Exhibitors Name: NEXT Studios
Countries/Regions: CHINA

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD



Title: Liberated
Exhibitors Name: Walkabout
Countries/Regions: POLAND



2020



Title: Infini
Exhibitors Name: Barnaque
Countries/Regions: CANADA



Title: カニノケンカ -Fight Crab-
Exhibitors Name: カラッパゲームス
Countries/Regions: JAPAN



Title: Trash Sailors
Exhibitors Name: fluckyMachine
Countries/Regions: POLAND



Title: First Class Trouble
Exhibitors Name: Invisible Walls
Countries/Regions: DENMARK



Title: Arrog
Exhibitors Name: Leap Game Studios and Hermanos Magia
Countries/Regions: PERU



Title: ElecHead
Exhibitors Name: 生高橋
Countries/Regions: JAPAN



Title: Nimbus - The Space Drone Constructor
Exhibitors Name: Stray Fawn Studio
Countries/Regions: SWITZERLAND



Title: A Space for the Unbound
Exhibitors Name: Toge Productions
Countries/Regions: INDONESIA

BEST PRESENTATION AWARD

BEST GAME DESIGN AWARD
BEST TECHNOLOGICAL GAME AWARD

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX
BEST ARTS AWARD

2021



Title: Operation: Tango
Exhibitors Name: Clever Plays Studio
Countries/Regions: CANADA



Title: かくれんぼの音
Exhibitors Name: KATAKOTO(カタコト)
Countries/Regions: JAPAN



Title: Do Not Buy This Game
Exhibitors Name: Kingblade Games
Countries/Regions: ISRAEL



Title: Blind Drive
Exhibitors Name: Lo-Fi People
Countries/Regions: ISRAEL

BEST GAME DESIGN AWARD



Title: Eloquence
Exhibitors Name: Multiverse Narratives
Countries/Regions: NETHERLANDS



Title: In My Shadow
Exhibitors Name: Playbae
Countries/Regions: INDIA



Title: 謎と記憶のラビリンス
Exhibitors Name: そらまめゲームス
Countries/Regions: JAPAN

BEST TECHNOLOGICAL GAME AWARD
BEST PRESENTATION AWARD



Title: Please, Touch The Artwork
Exhibitors Name: Thomas Waterzooi
Countries/Regions: BELGIUM

BEST ARTS AWARD

AUDIENCE AWARD GRAND PRIX
BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD

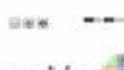
2022



Title: MORSE
Exhibitors Name: ALJO Games
Countries/Regions: UNITED KINGDOM



Title: SCHiM
Exhibitors Name: Extra Nice
Countries/Regions: NETHERLANDS



Title: Rhodopsins
Exhibitors Name: 札幌市立大学藤木・松永ゼミグループ
Countries/Regions: JAPAN



Title: IDEA
Exhibitors Name: TLR Games
Countries/Regions: SPAIN

BEST EXPERIMENTAL GAME AWARD



Title: Pastry Panic (with cat)
Exhibitors Name: Yong Zhen Zhou
Countries/Regions: SINGAPORE

BEST TECHNOLOGICAL GAME AWARD
BEST PRESENTATION AWARD



Title: DORDOGNE
Exhibitors Name: UMANIMATION
Countries/Regions: FRANCE



Title: 狐ト蛙ノ旅 アダシノ島のコトロ鬼
Exhibitors Name: リアス
Countries/Regions: JAPAN

AUDIENCE AWARD SEMI-GRAND PRIX
BEST ARTS AWARD



Title: How To Say Goodbye
Exhibitors Name: ARTE France / Florian & Baptiste
Countries/Regions: FRANCE



SELECTED
INDIE
80



TOKYO GAME SHOW 2023

REVIEW

《制作》

東京ゲームショウ インディゲーム事務局

《お問い合わせ》

日経 BP 東京ゲームショウ

インディーゲーム事務局

E-mail : si80@nikkeibp.co.jp